

ALPINE MULTIMEDIA SYSTEM



使用時の注意

安全を理由にまたは物的損害の恐れについてシステムを使用する場合には、必ず次の注意事項に従う必要があります。(1) 運転する国よって定められた法律を必ず遵守してください。



システムの操作に関する注意事項

- 交通事情が許す限り、スイッチを操作してスクリーンで情報を参照してください。 - 周囲の音が聞こえるように、ボリュームを適度なレベルに調整して下さい。

ナビゲーションに関する注意事項

- ナビゲーションシステムを使用したからといって、いかなる場合にも、運転する際の運転者の責任と警戒がなくなるわ けではありません。

- 地域によっては、「地図」に新しい経路の情報がないことがあります。ご注意下さい。どのような場合でも、ナビゲー ションシステムの指示より道路交通規則や道路標識を優先してください。

装置に関する注意事項

- やけど、物的リスクを避けるために、このシステムを分解したり改造することは絶対にお止め下さい。

- 誤作動のため、また解体する場合には、メーカーの担当者までお問い合せ下さい。

- 異物、損傷または汚れた外部ストレージデバイス(USB キー、SD カードなど)をリーダーに挿入しないでください。

- 使用しているシステムと互換性のある外部記憶装置(USB フラッシュドライブ、Jack ソケットなど)のみを使用してください。

- マイクロファイバーの布で常に画面を清潔に保ってください。

- アルコールを含む製品やスプレーはこのエリアに使用しないでください。

> システムを使用する前に、一般販売条件に事前に同意することが必須となります。

└┘ この注意事項におけるさまざまなモデルの説明は、本書の構想の際に分かっていた特徴に基づいて作成されまし

た。電話のメーカーとモデルによっては、いくつかの機能が車両のマルチメディアシステムと部分的または完全に 互換性がある場合があります。

詳細については、指定サービス工場にお問い合わせください。

注意事項には、記載されたモデルに関する存在する機能一式がまとめられています。注意事項のあるなしは、装備のモデル、選択したオプション、製品化する国によって異なります。またモデルイヤーの途中から登場した機能についても本書で取り上げます。取扱説明書に記載の画面は例示用画面です。

「概要」の項を参照してください	4
概要説明	4
コマンドの説明	5
作動原理	. 11
クリーニング	. 14
進む/止まる	. 17
追加、ウィジェットの管理	. 18
音声認識の使用	. 21
ナビゲーション	. 28
カードキー	. 28
行き先を入力	. 34
交通	. 44
ナビゲーションの設定	. 46
オーディオ/マルチメディア	. 49
ラジオを聞く	. 49
音楽	. 53
写真	. 55
ビデオ	57
電話	59
電話のペアリングや接続	. 59
通話管理	. 64
SMS	. 69
電話の設定	. 71
アプリケーション	. 73
Android Auto™,CarPlay™	. 73
アプリケーション管理	. 76
 サービスの起動	. 78
サービスの有効期限	. 81
システムと地図のアップデート	. 82
My Alpine	87

	車両の貸し出しや手放し	. 89
車両		. 90
	リアビューカメラ	. 90
	Alpine Telemetrics	. 91
設定		. 96
	システム設定	. 96
	通知	104
	作動異常	106

概要説明



A. 時計。

B. 選択されたプロファイル。ユー ザープロフィールを構成するには、 「設定」セクションをご覧ください。

C. ページインジケータ : コンテンツ エリアを素早くスワイプしてページを 変更します。

D. メインメニューへのアクセス。

注:ホームページの構成を変更でき ます。詳細については、「ウィジェッ トの追加と管理」の項を参照してくだ さい。



E. メニューに応じて、この領域には 進行中の機能へのショートカットが表 示されます。

F. ポップアップメニュー。

G. メニューによっては、この領域に 以下の 2 つから 5 つのボタンが表示 されます :

H. 短押し:前のページに戻ります。 長押し:ホーム画面に戻ります。

1. メインメニュー

注: エクイップメントレベルによって は、選択可能な機能のみがホーム画面 に表示されます。

スクリーン制御





1 機能

	機能
1	マルチメディア画面。
2	長押し(約 5 秒): システムを再起動できます。 短押し: ラジオ/音楽 OFF、最小表示、スタンバイ。
3	短押し: 音源を選択できます。
4	通話に応答する/通話を終了する(電話モード)。 2 番目の通話の着信時に通話を拒否する(電話モード)。 音声認識をオンにする。
5	現在聴いている音源の音量を上げる。
6	現在聴いている音源の音量を下げる。
5 + 6	ラジオのミュートの ON/OFF。 オーディオトラックの一時停止または再生。 音声認識の音声シンセサイザーを中断します。
7	短押し:前の画面に戻れます。
8	ラジオのプリセットをスクロールする/フォルダ内でトラックを変更する。

1

1 ステアリングコラムコントロー ル



機能

	機能
1	マルチメディア画面。
2	長押し(約 5 秒): システムを再起動できます。 短押し: ラジオ/音楽 OFF、最小表示、スタンバイ。
3	短押し:音源を選択できます。
4	通話に応答する/通話を終了する(電話モード)。 2 番目の通話の着信時に通話を拒否する(電話モード)。 音声認識をオンにする。
5	現在聴いている音源の音量を上げる。
6	現在聴いている音源の音量を下げる。
5 + 6	ラジオのミュートの ON/OFF。 オーディオトラックの一時停止または再生。 音声認識の音声シンセサイザーを中断します。
7	短押し:前の画面に戻れます。
8	ラジオのプリセットをスクロールする/フォルダ内でトラックを変更する。

作動原理

マルチメディア画面



メニューにナビゲート

マルチメディア画面を使用してシステム機能を利用できます。マルチメディア画面をタッチして、メニューの1つを選択します。





ジェスチャーインタラクション - 短押し:指で画面の一部にタッチし て、すぐに画面から指を離します。 - 長押し:画面の一部をタッチして、 少なくとも 1.5 秒間待ちます。 - 拡大と縮小:2 本の指を画面上に置 いて、指を互いに近づけたり離したり します。 すばやく「スワイプ」:ホームページAからホームページBに切り替えるには、指をすばやく左から右にスライドさせます。

- ドラッグアンドドロップ:移動する アイテムを少なくとも1.5秒押し続 け、目的の場所にドラッグしてから指 を離します。

作動原理

ホームページの説明





メインメニューの説明



お使いのシステムにはカスタマイズ可 能なホームページ 1 がいくつかあり ます。別ページに移動するには、左右 にスワイプするか、目的のページに対 応するボタン 1 を押します。

これらのホームページは、ナビゲー ション、ラジオなどの機能を持ついつ くかのウィジェットで構成されていま す。 これらのウィジェットでは、その機能 のメイン画面に直接アクセスしたり、 場合によってはメイン画面の1つか ら機能を直接制御したりできます(ラ ジオ局の変更など)。

ホームページの説明については、「概 要」セクションをご覧ください。

注:ホームページの設定を変更できま す。詳細については、「ウィジェット の追加と管理」の項を参照してくださ い。

ホームページの表示、機能、および情 報は、国や読取り方向によって逆にな る場合があります。 ホームページにアクセスするには、画 面のボタン2を長押しします。

システムにはいくつかのメニューがあ り、メインメニューからそれらのすべ てにアクセスできます。

- 「ナビゲーション」: このメニュー には、車両が販売されている国に応じ て、すべての衛星ガイダンス機能、道 路地図、交通情報が含まれます。

- 「ラジオ」: ラジオやオーディオ ファイル再生を管理します。

- 「音楽」: オーディオファイル再生 を管理します。

- 「電話」: システムを1つ以上の携 帯電話とペアリングし、ハンズフリー モードで使用することができます。

作動原理

- 「アプリケーション」: 写真、ビデ オ、Alpine Telemetricsのようなアプ リケーションを管理します。

 「車両情報」:マルチメディアシス テムに関する情報が含まれます。

- 「設定」: 走行アシストシステム、 リバースカメラなどのいくつかの車両 機器を管理するため、また、ディスプ レイ、言語などのマルチメディアシス テム上のさまざまな設定を調整するた めに使用されます。

- 「おすすめ情報と通知」: カテゴリ 別にイベントを通知します: ナビゲー ション、マルチメディア、電話など。 注:装備によっては、一部のメニュー が使用できない場合があります。





安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。



バー 3 には、ページの現在の画面の 位置が示されます。マルチメディア画 面を上下にスイープしてリストをスク ロールして、ページ内を移動します。

ポップアップメニュー

大半のシステムメニューからは、ポッ プアップメニュー 4 使うことで、マ ルチメディアシステムのサブメニュー (お気に入りの削除、現経路の変更、 設定の変更など)や、お使いのマルチ メディアシステムの取扱説明書にアク セスできます。

使用可能な機能



走行中、「ビデオ」、「写真」などの 機能は、国固有の規制に従って、 チュートリアルといくつかの設定にア クセスできない場合があります。

使用不能な機能は、アイコン 5 により示されます。

使用できない機能にアクセスするに は、車両を停止します。

注: 国によっては、その法令に基づ き、アプリケーションにアクセスする にはパーキングブレーキをかけなけれ ばならない場合があります。詳細につ いては、指定サービス工場にお問い合 わせください。

クリーニングの推奨事項

いずれの場合も、清潔で毛羽立ちのな い柔らかいマイクロファイバクロスを 使用してタッチスクリーンを清掃しま す。

車両に装備されている画面の種類に応 じて、次の対応クリーニング方法を使 用します。

- ドライクリーン

石鹸水で清掃。

マルチメディア画面に適用するクリー ニングモードを確認するには、「関連 するクリーニング推奨の画面のリス トレを参照してください。



Usage de liquide à base d'alcool à proscrire

Pas de nettoyage à l'eau savoneuse



Nettoyage à l'eau savoneuse



Nettoyage à sec avec chiffon microfibre

画面の種類に応じて、次の推奨される クリーニングを確認してください。

A.: アルコールベースの流体は使用 せず、流体の塗布または散布もお止め ください。

B. : 石鹸水で少し湿らせたマイクロ ファイバー布巾を使用してクリーニン グするのはお止めください。

C.: 少し湿らせたマイクロファイ バー布巾を使用して石鹸水でクリーニ ングしてください。

D.: 乾いたマイクロファイバー布巾 で拭いてください。





に注入または噴射しない でください。 ケミカルクリーニング剤 または家庭用製品は使用しないで ください。デバイスは液体に接触 しないようにし、湿気にさらさな いように注意してください。その 場合、表面または電装品が劣化ま たは損傷する可能性があります。

ドライクリーン



清潔で、毛羽立ちのない、柔らかい乾 燥したマイクロファイバクロスのみを 使用して、タッチスクリーンを清掃し て、アンチグレア材料を損傷しないよ うにします。

マルチメディア画面に圧力がかかり過 ぎないよう注意し、画面に傷が付く恐 れのあるクリーニング用具(ブラシ、 粗目の布巾など)は使用しないでくだ さい。

クリーニング

Écran avec les recommandations de nettoyage associées





アルコールを含む製品や スプレーはこのエリアに 使用しないでください。



クリーニング製品を画面 に注入または噴射しない でください。

ケミカルクリーニング剤 または家庭用製品は使用しないで ください。デバイスは液体に接触 しないようにし、湿気にさらさな いように注意してください。その 場合、表面または電装品が劣化ま たは損傷する可能性があります。



Usage de liquide à base d'alcool à proscrire

Pas de nettoyage à l'eau savoneuse

Nettoyage à l'eau savoneuse



Nettoyage à sec avec chiffon microfibre

画面の種類に応じて、次の推奨される クリーニングを確認してください。

A.: : 液体、アルコール含有液、液体 の塗布または散布はお止めください。

B. : 石鹸水で少し湿らせたマイクロ ファイバー布巾を使用してクリーニン グするのはお止めください。

C. : 少し湿らせたマイクロファイ バー布巾を使用して石鹸水でクリーニ ングしてください。

D.: 乾いたマイクロファイバー布巾 で拭いてください。

石鹸水で清掃



石鹸水で湿らせた清潔で毛羽立ちのな い柔らかいマイクロファイバクロスを 使用して、画面をやさしく拭きます。 すすぐには、水だけで湿らせたマイク ロファイバクロスを使用して、画面を 静かに拭きます。

クリーニング

乾いたマイクロファイバークロスを使 用して、やさしく拭き取ります。



1

アルコールを含む製品や スプレーはこのエリアに 使用しないでください。



クリーニング製品を画面 に注入または噴射しない でください。 ケミカルクリーニング剤 または家庭用製品は使用しないで ください。デバイスは液体に接触 しないようにし、湿気にさらさな いように注意してください。その 場合、表面または電装品が劣化ま

たは損傷する可能性があります。

16 - 「概要」の項を参照してください

進む/止まる

作動



マルチメディアシステムの始動:

- 車両発進時、

- マルチメディアパネルまたは集中制 御上の制御ボタン 1 を短押しした 時。



停止





マルチメディアシステムのスイッチ は、次の方法で OFF にできます。 - マルチメディアパネルまたは集中制 御上の制御ボタン 1 を短く押すと、 次のことができます。

- ラジオ / 音楽をオフにします。
- 画面をオフにします。
- 保留にすること。
- 車両のドアのロック時。

時計 / 外気温度 / 日付画面

この画面は、「スタンバイ」機能を選 択すると表示されます。 この画面は、「スタンバイ」機能を選 択すると表示されます。 追加、ウィジェットの管理

ホームページのカスタマイズ



 ウィジェット設定はプロ ファイルにリンクされてい ます。プロファイルが変更 されると、ウィジェットの表示も 変わります。



システムにはカスタマイズ可能ないく つかのホームページがあり、ナビゲー ションやラジオ、設定などの機能にア クセスできるいくつかのウィジェット があります。

ホームページウィジェットの1 つを 押して機能にアクセスするか、場合に よってはメイン画面から直接機能を制 御します(ラジオ局の変更や電話への アクセスなど)。

ウィジェットを追加、削除、または変 更することによって、ホームページを 設定することができます。

ホーム画面カスタマイズ設定にアクセ スするには、ホーム画面からマルチメ ディア画面 1 を長押しします。



ゾーンBで、表示したいウィジェット を選択します。選択したウィジェット は、操作を確認するために色が変わり ます。

ウィジェットを、ゾーン B から、 ホーム画面 A 上の希望位置にドラッ グアンドドロップします。

ウィジェットのカスタマイズ

画面(の選択/位置)にタッチして ゾーン B 内のウィジェットを選び、 ゾーン A 内の最終位置を選択しま す。

ウィジェットを別のページに移動する には、ホームページを長押しし、ウィ ジェットを選択してから、目的のペー ジにドラッグアンドドロップします。

注: 一部のウィジェットは、そのサイ ズに応じて、1 回だけ使用できます。 指定された関数のウィジェットはペー ジ上で 1 回だけ使用できます。

ウィジェットの追加

カスタマイズしたいホーム画面 A を 選択します。

18 - 「概要」の項を参照してください

追加、ウィジェットの管理



ウィジェットサイズ

ウィジェットの端をピンチして広げる ことで、ウィジェットのサイズを調整 することができます。サイズ制限に達 すると、赤いフレームが表示されま す。

車両装備によっては、バー C でウィ ジェットサイズを選択できます。アプ リケーションによっては、1 つのサイ ズしかないものもあります。ホーム画 面に表示されるウィジェットの数は、 マルチメディア画面の表示形式によっ て異なります。ホームページを長押し して、すべてのホームページを確認し ます。

「アドレス」および「連絡先」ウィ ジェット これら 2 つのウィジェットを有効に するには、サービスの起動が必要で す。詳しくは「サービスの有効化」セ クションをご覧ください。

« アドレス »

マルチメディアシステムが「ナビゲーショ ン」メニューを表示します。

お気に入りや通話履歴から、または手 動入力で、One Touchとして指定する 住所を選択します。

«連絡先»

マルチメディアシステムは、電話の連 絡先リストを指示します(電話がマル チメディアシステムに接続されている 場合のみ)。

電話帳から、One Touchとして指定す る連絡先を選択します。

注: これら 2 つのウィジェットに関 連するデータは、お使いの電話がマル チメディアシステムに接続されていな い場合でもマルチメディアシステムに 保存されます。データは非秘密データ として扱われます。

ウィジェットの削除



削除するウィジェットを長押ししま す。登録を確認するために色が変わり ます。「削除」 ボタン 2 上でドラッ グアンドドロップするか、ウィジェッ トをゾーン B にスライドさせます。

注:選択/位置は、画面に触れ、該当 ウィジェットを選択し、「削除」ボタ ン 2 を押すだけでウィジェットを削 除できる最も効率的な方法です。

追加、ウィジェットの管理

1



横位置モードでは、すべてのホーム ページの全体表示を表示することがで きます。ウィジェットを削除するに は、ポップアップメニュー 3 から 「削除」ボタンを押します。

選択した内容に応じて、次を選択しま す。

- 削除したいウィジェット。選択したら「削除」ボタン 4 を押します。
- 全画面のウィジェット。選択したら「すべて選択」ボタン 6 >「削除」4の順に押します。

ホームページの削除

ホームページを削除するには、ページ 上のすべてのウィジェットを削除する 必要があります。

ポップアップメニュー

このポップアップメニュー *3* を使う と次のことを行えます。

- ホーム画面上にある 1 つ以上の ウィジェットを削除すること。 - ホームページのデフォルト設定を復 元する

保存および終了

ホーム画面の設定を保存して終了する には、「戻る」ボタン 5 を押しま す。



20 - 「概要」の項を参照してください

はじめに

お使いのマルチメディアシステムは音 声認識システム シッシン を備えており、 この認識システムを使うと、マルチメ ディアシステム機能や電話機能のいく つかを音声コマンドで制御できます。 ステアリングホイールを握ったまま、 マルチメディアシステムまたは電話を 使用することができます。

注: 音声認識ボタンの位置は変動しま す。詳細については、車両の取扱説明 書を参照してください。

音声認識システムは、音声もコマンド も記録しません。これには、ユーザー とやり取りしたり、次のような質問に 答えることができる音声アシストは含 まれません。

- 「Paris の天気を教えてくださ い。」

- 「今朝は、私の経路上で事故などが 生じていますか?」 音声制御



(装備により異なります)

音声制御を使用して、画面にタッチす ることなく、電話帳の連絡先を呼び出 し、目的地を入力し、ラジオ局などを 変更することができます。1 を押し、 システムによる音声指示と画面上に表 示される指示に従ってください。

注: この機能は、ナビゲーションシス テム装備車両でのみご利用いただけま す。

作動

車両装備によっては、車両の音声認識 ボタン シッジ を押します。 **注:** 音声認識を使用する場合は、必ず 確認音が鳴ってから話してください。

作動解除

音声認識システムを無効化するには、 車両の音声認識ボタン シッシン を長押し するか、ビープ音の後に「終了」と発 声します。



音声認識によるマルチメディア の使用

マルチメディアシステムのメイン音声 コマンド

音声認識メイン画面に戻すには、「メ イン画面」または「戻る」と発声しま す。

音声認識メニューを終了するには「終 了」と発声します。

各システム画面や使用可能な機能につ いての説明を聞くには「ヘルプ」と発 声します。

音声認識一覧内を移動するには、「次 ページ」、「前ページ」、「最初の

「概要」の項を参照してください - 21

1

ます。

「音声認識」メニュー

A	12.00
Bienvenue	e, que puis-je faire pour vous ?
Téléphone	Appeler Didier Appeler Didier sur son mobile
Navigation	Aller à 7, rue Pasteur, Les Ulis Trouver Station-service
Audio	Ecouter un artiste <artiste> Station Radio France</artiste>
Quitter	Aide

ページ」、「最後のページ」と発声し

音声認識インジケータ A

A



- *3* アイコンは、マルチメディアシス テムがユーザーのコマンドを分析して いる状態を示します。

- アイコン 4: マルチメディアシステ ムが応答中です。



メイン音声コマンドメニューでは、音 声コマンドを使用して次の機能を制御 できます。

- « 電話 »;
- « tビゲ-ション »;
- « オーディオ ».



-では、首 – 2 アイコンは、マルチメディアシス 機能を制御 テムがリスニングモードであることを 示します。以下のように変化するイン

ジケータの色 A は、次のような音声 認識のパフォーマンスを示します。

音声認識インジケータ A は、以下の

ように色が変化するマーカーとアイコ

ンで構成されています。

- 低い青のマーカー : 平均的な音 声認識。

- 半分の青色のマーカー: 良好な音声 認識。

- 完全に青色のマーカー: 最適な音声 認識。 - 赤いマーカー : ユーザーの音声が

- ^ いいマーカー : ユーリーの自声が 大きすぎます。システムがコマンドを 解釈するのが困難です。



22 - 「概要」の項を参照してください

音声認識によるナビゲーション の制御

0			Naviga	tion	12:00				
	Aller à	Aller à Aller à 7, rue Pasteur, Les Ulis							
	Aller au domicile								
	Trouver	Res	staurant						
	Trouver	Une	station-s	ervice					
	Retour		1/3	>	Aide				

マルチメディアシステムに装備されて いる音声コマンド シシシシン を使用して目 的地を入力する方法には複数の方法が あります。

	,	Adresses favorites	12:00
1.	TCR, Guyar	icourt	
2.	Crêperie dél	ice, Paris	
3.	Tour Eiffel, F	Paris	
F	Retour	1/3	Aide

«目的地»

音声コマンドを使用して完全な住所を 入力する。

音声コマンドボタン <u>)</u> を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

信号音の後に「移動」と発声し、目的 地の完全な住所(番地、通り名、市区 町村、近隣地)を指示します。

認識した住所をシステムが返します。 目的地を確認してナビゲーションガイ ダンスを開始します。

《自宅》

音声コマンドを使用して自宅の住所を 取得します。 音声コマンドボタン <u>)</u>) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、「自宅に帰る」と言 います。

システムに、事前に記録した自宅の住 所が表示されます。目的地を確認し て、ガイダンスを開始します。

«職場(設定なし)»

仕事場の住所を取得して音声コマンド を使用します。

音声コマンドボタン う))) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、「仕事に行く」と言 います。

システムに、事前に記録した仕事場の 住所が表示されます。目的地を確認し て、ガイダンスを開始します。

注:「自宅に帰る」または「仕事場 の住所」音声機能を使用するには、住 所を保存する必要があります。

住所が登録されていない場合、マルチ メディアシステムは住所を入力するよ う提案します。

自宅住所または職場所在地の保存に関 する詳細については、「ナビゲーショ ン設定」セクションをご覧ください。

«お気に入り»

1

音声コマンドを使用して、お気に入り に保存されたアドレスを取得します。

音声コマンドボタン ()))) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

信号音の後で「お気に入り」と発声 し、目的地を選択します。

入力された住所がシステムに表示され ます。目的地を確認して、ガイダンス を開始します。

「目的地履歴」

音声コントロールを使用して入力済み のアドレスを取得します。

音声コマンドボタン ())) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

信号音の後で「目的地履歴」と発声 し、目的地を選択します。

入力された住所がシステムに表示され ます。目的地を確認して、ガイダンス を開始します。

«POI»

音声コマンドを使用して関心のある場 所を検索します。

音声信号の後、「サービスステーショ ンを検索する」または「ホテルを検 索」と言います。

ナビゲーションシステムでは、さまざ まなカテゴリに分かれたいくつかの POI (ランドマーク)が提案されま す。

外国の目的地

住所を言う前に国を変更する必要があ ります。

音声コマンドボタン 🎐 を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

信号音が聞こえたら「国を変更」> 「検索したい国」の順に発声します。 2回目のビープ音の後で、目的地の住 所を言います。

注 : システム言語で国がサポートさ れている限り、国を変更することがで きます。

外国の「POI」

海外渡航中に、カテゴリに対する一部 の音声コマンドが認識されない場合が あります。

ランドマークについて検索したい場合 は、「カテゴリ別の POI」と言いま す。マルチメディアシステムに、ラン ドマークが表示されます。いずれかの カテゴリを選択します。

関心のあるポイントの使用の詳細につ いては、「目的地を入力する」の項を 参照してください。 音声認識によるお気に入りの使 用

保存されたアドレスは、音声認識を使 用して直接呼び出すことができます。

音声コマンドボタン)))) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で「お気に入りを表示」 と言います。

保存されているお気に入りが表示され ます。

音声認識による「ラジオ」制御

マルチメディアシステムに搭載されて いる音声コマンドを使用して、音楽、 ラジオをオンにし、またウェーブバン ドを変更できます。

音声コマンドボタン 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、次のように言いま す。

 -「FM 放送局」、「AM 放送局」、 「DAB 放送局」。

または

-「X 放送局」とラジオ放送局名である X。

または

- 「放送局」と希望周波数(「91.8 放送局」であれば、「91.8 放送局」 のように発声します)。

音声認識による「音楽」制御

	Menu voix	12:00				
Téléphone	phone Appeler Didier Appeler Didier sur son mobile					
Navigation	Aller à 7, rue Pasteur, Les Ulis Trouver Station-service					
Audio	Ecouter un Artiste <artiste Station Radio France</artiste 	<u>}></u>				
Quitter		Aide				

マルチメディアシステムに搭載されて いる音声コマンドを使用して、音楽 (オーディオトラック、プレイリスト など)を再生できます。使用可能な外 部入力音源には次のものがあります。

- 「USB」(USB ポート)、

- 「AUX」(Jack ソケット)。

音声コマンドボタン <u>)</u> を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、次のいずれかを言い ます。 - 「再生アーティスト」に続いてアー ティストの名前 または - 「再生トラック」に続いてトラック の名前 または - 「再生アルバム」に続いてアルバム の名前 または - 「再生ジャンル」に続いてジャンル の名前 または - 「プレイリスト」に続いてプレイリ ストの名前 選択した音源によって、以下のことを 行うことができます。 - 次 / 前のトラックを再生、 または - すべてのタイトルを再生 / 音楽リ ストを表示 「音源を変更」 メインメニューで「音源を変更」と言 います。 音声コマンドボタン シッション を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。 音声信号の後で、「再生」に続いて音 源名を言います。 - 「USB を再生」

- または
- 「FM を再生」

または

- 「Bluetooth® を再生」

音声認識による電話の使用

マルチメディアシステムに搭載されて いる音声制御を使用して、電話番号ま たは連絡先を呼び出すことができま す。

音声コマンドボタン う))) を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、次のいずれかを言い ます。

- 「発信」>「発信先の名称」の順に 発声します。

または

 「ダイヤル」>「発信先の電話番号」の 順に発声します。

注: 数字を伝える際には一度に 1 つ または 2 つまでにすることをおすす めします。

話した番号がシステムに表示された ら、「ダイヤル」と発声してその番号に 発信するか、「修正」/「戻る」と発 声して別の番号を伝えます。

)	Numéro de téléphone	12:00
Composer		
Corriger Retour		
Quitter		Aide

音声制御を使用すると、通話履歴を表示し、「SMS」を読むこともできます。

音声コマンドボタン ())))を押して音 声コマンドメインメニューを表示しま す。

音声信号の後で、次のいずれかを言い ます。

- 「通話履歴」または「最近の通 話」。

または

- 「SMS を読む」または「SMS を表示 する」

注: 読めるのは運転中に受信した 「SMS」のみです。

«ヘルプ »

音声機能の使用に関する詳細について は、音声コマンドボタンを押し「ヘル プ」と発声すると表示される情報をご 覧ください。

「ヘルプ」機能はいつでも使用できま す。具体例を挙げると、「電話」画面 で「ヘルプ」と発声すると、合成音声 がこの機能の使用を手助けしてくれま す。

マルチメディアによる電話の音 声認識の使用

お使いの電話の音声認識システムをマ ルチメディアシステムと併用するに は、次の操作が必要です。

- お使いの電話をマルチメディアシス テムに接続します(「電話の接続、切 り離し」セクションをご覧くださ い)。

- 電話の音声認識機能がマルチメディ アシステムと互換性があることを確認 します。

注:お使いの電話の音声認識機能とマ ルチメディアシステムに互換性がある 場合は、5 シンボルが「Bluetoothデ ハ (れ一覧」メニューに表示されます。 注:お使いの電話の音声認識機能とマ ルチメディアシステムに互換性がある 場合は、1 シンボルが「Bluetoothデ ハ (れ一覧」メニューに表示されます。 詳細については、「電話の接続、接続 解除」の項を参照してください。



注:お使いの電話の音声認識機能をマ ルチメディアシステムと併用したい場 合は、現在地がネットワーク接続可能 範囲内の場所であるかご確認ください。

マルチメディアシステムで電話の音声 認識機能を有効化/無効化するには、

車両の音声認識ボタン (<u>)</u>)) を長押し します。

マルチメディアシステムの音声認識機 能を有効化するには、車両の音声認識

ボタン [}))] を押します。



マルチメディア画面 *B* に、お使いの 電話の音声制御メインメニューが表示 されます。

マルチメディアシステムでお使いの電 話の音声認識機能を再起動するには、

車両の音声認識ボタン 画面 *B* を短く押します。

マルチメディア画面 A に、お使いの 電話の音声制御メインメニューが表示 されます。

マルチメディアシステムでお使いの電 話の音声認識機能を再起動するには、

メイン音声制御メニューから、音声制 御を使用して電話のいくつかの機能を 制御できます。

次の場合には音声認識が無効化されま す。

- 車両の後退時、

- 通話中。

注: 音声認識セッションは、動作のな い状態が数秒間続くと、自動的に作動 解除されます。

マルチメディアシステムで 電話の音声認識を使用する 場合は、操作に必要な携帯 電話データの移動に、電話のサー ビス契約に含まれない追加料金が かかる場合があります。

ワンショット機能の使用

ワンショット機能を使うと、「電話」、「連絡先」、「ナビゲーション」、 「目的地」メニューなどを介さなくて も、より直接かつ正確に音声コマンド を実行できます。

コマンドを直接使用して、電話機能を 使用できます。

- 「Didier に電話して」。

- 「オフィスに電話して」

- . . .

コマンドを直接使用して、ナビゲー ション機能を使用できます。

- ParisのChamps-Élyséesに進みま す。

- 「自宅に帰る」

- . . .

マルチメディア機能を使用するには、 コマンドを直接使用できます。

- 「Radio France という放送局を選 局して」。

- 「Bluetooth® を再生」

- . . .

この機能を使用するには、音声認識ボ タン シッシン を押し、信号音を待ってか らコマンドを発声します。

カードキー

2

地図を表示する

地図にアクセスするには、ホーム画面 から、「メニュー」> 「 $tt' t' - y_3 y_1$ の 順に押します。

地図には「ナビゲーション」 ウィジェット からもアクヤスできます。

地図には現在の位置と設定した情報 (POI、天気、交通情報などを表示) が表示されます。

ナビゲーション マップを移動するに は、マップを長押しし、画面を指で、 必要な方向にスライドさせます。 現在位置に戻るには Q を押します。



C.1 D 2:01 12:50 pm Rue du temple 8 512 km (A) 1500 km ·1:35 6 J-50 (B) (H)-{!» Route des rédacteurs G (F) (E) D C

87.50 MHz

走行中の行程がある場合の「マップ」 画 面

A. 到着時間、交通による追加時間、 次のステージまたは最終目的地までの 残りの距離(パラメータに応じて異な る)などの行程の情報。

注: ゾーン A 上で 1 回押すと、マル チメディアシステムによる、行程の各 区間に関する詳細の表示を有効化でき ます。

B. 次の数マイルの交通状況に関する 情報。進行中のルート上の事象のリス トを表示するには、この領域を押しま す。

C, $\pi = \pi = \pi = \pi$

D. 表示 / ズーム:

- 拡大および縮小ボタンを表示するに は、「土」ボタンを押します。 - 表示を 2D/2D 北向き、3D/3D Inception、「交通情報」表示にする には「表示」ボタンを押します。

E. 場所とお客様がオンになっている 通りの名前。押して、補助機能にアク ヤスします。

F. ナビゲーションメニュー。

G. 前の画面に戻ります。

注: メインメニューに戻るには長押し します。

H. 危険エリア警告。

J. 速度制限インジケータパネル。

K. ルートが進行中であるときに、次 の道路が回転し、ルート上の隣の通り の名前が記載されています。スピー カーアイコンを 1 回押して、ガイダ ンス音声をアクティブ / 非アクティ ブにし、最後の音声指示を繰り返しま す。

L. 到着時間、交通状況による遅延時 間、距離などの行程の情報。ユニット をタッチして、行程のステージを表示 します。

M. 使用されている道路タイプ(高速 道路、有料道路、カート)に関する情 報。







「ルートの算出」画面

N. ルートが進行中の場合、この機能を使用して、地図を移動した後に進行中のルートに戻ることができます。

0. 拡大: 拡大と縮小ボタン。

P. ポップアップメニュー。

Q. 選択経路での走行を開始するには、「スタート」ボタンを押します。

走行中の行程がない場合の「マップ」画 面

現在地に戻すには N 機能を使いま す。



「交通情報」画面

V. 地図上またはイベントのリストによる交通事象の表示。

₩. 交通渋滞発生エリアを避けるに は、案内中に「すべて回避」ボタンを 押します。

進行中のルートがないポップアップメ ニュー

「設定」メニューにアクセスするに は、ポップアップメニューを押しま す。

「ルート」タブでは、次の要素に関する 設定にアクセスできます。

- « 11-hのタイフ° »;
- 「迂回する」。
- «料金所の許可»;
- «高速道路の許可»;

2

カードキー

- 「フェリー利用を許可」。
- « カートレインの許可 »;
- « ルートガイドの自動提案 »;
- «他のデバイスと共有した目的地»;
- «時間制限道路の許可»;
- 「有料道路走行を許可」。
- «回避ェリア»;

2

- «未舗装道路を許可する».

「マップ」タブでは、次の要素に関する 設定にアクセスできます。

- 「地図の色」。
- «天気の表示»;
- 「2D/3D 北向き、2D/3D
- Inception、交通情報」表示。
- « トラフィック表示 » ;
- « 標識認識 » ;
- « 自動拡大 »;
- « マイカ− » ;
- « 交差点ビュ- » ;
- 「ランドマークを表示」。
- « 天気の表示 ».

進行中のルートがあるポップアップメ ニュー

ポップアップメニューを押して、次の 情報にアクセスします。

- « ル-トの取消し»;
- « ガ イダ ンス音声 »;
- 「経路詳細」。
- « 設定 ».
- «ハートの取消し »

進行中のナビゲーションを停止しま す。



«ガイダンス音声 »

音声案内を有効化/無効化するには、 1 ボタンを押します。

注: この機能を解除すると、マルチメ ディアシステムから音声ガイドによる 指示は行われません。

「ガイダンス音声」設定にアクセスでき ます。

ポップアップメニュー C から
音声情報がマルチメディアシステム
によって出力される場合は、音量コントロールを押します。

Son 0:13 Type de voix Femme Voix de guidage ON - 23 ++ Reconnaissance voc. - 23 ++ Bip de reconnaissance vocale uniquement ON Sol Voix Téléphone Autre + ···

注記:

- 音量調節は、現在の音源(「ガイダン ス音声」、「ラジオ」、「電話」)につ いてのみ使用できます。

- 関連情報を示す音量インジケータ 2 が表示されます。音量レベルの調整に は使用できません。



安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。

	Déta	ails de	e l'itiné	raire	Э	22:	55
ſ	Av. de la Paix	97	300m	\mathbb{Z}	00:00	b 00:05	\cap
1	Rue Picpus	?	225m		00:02	C 00:07	
t ,	Rue de Toul	97	100m	8	00:09	C 00:18	
1	Place du soleil	?	75m	8	00:01	() 00:19	
1	Rue la joie	07	30m	\mathbb{Z}	00:04	b 00:23	U
• • •	📔 Résumé	Liste	le routes	Î.	Etapes		•

表示モード





「経路詳細」

この機能は、現在のルートの詳細を表 示するために使用されます。

「概要」タブでは、出発地の住所と目 的地の住所、および走行経路を表示で きます。

「道路リスト」タブでは、経路詳細を表 示できます。

「区間」タブでは、各区間や、その間 の距離および時間を表示できます。 表示/拡大/縮小ボタン D を押す方 法で複数の表示モードを選択できま す。

ルートビュー

地図に完全なルートが表示されます。

2D 表示

現在の位置が地図に表示され、移動す る方向に直面しています。

2D/ 北向きビュー

地図は現在の位置を北向きに表示しま す。

3D 表示

地図は、現在の位置を 3D 地図の表面 に表示します。移動方向に自動的に向 くようにします。

0 2



表示 3DInception

(装備により異なります)

地図が少し上向きになっており、視界 が遠距離になります。移動方向に自動 的に向くようにします。

ガイド

ルートが計算されると、ガイドが有効 になります。マルチメディアシステム は、ルートに沿ってすべての方法を指 示し、複数の段階にわたって従う方向 の各交点を通知します。

段階 1: 準備

マルチメディアシステムは、ナビゲー ション音声を使用して、すぐに操作を 実施する必要があることを知らせま す。

段階 2: 注意喚起

マルチメディアシステムは、実行する 必要がある操作を通知します。 例:「400メートルで、次の出口があ る」。

画面には、操作の詳細な表示または 3D 画像が表示されます。

段階 3: 操作

マルチメディアシステムは、操作を実 施する必要があることを示します。

例:「次を右に曲がる」。

操作が完了すると、地図が全画面に表 示されます。

注:走行に関する推奨事項に従わない 場合、または計算されたルートを終了 した場合は、マルチメディアシステム によって新しいルートが自動的に計算 します。



車線

次の操作の正しい車線を案内するため に、ディスプレイが自動的により詳細 なビューに切り替わります。

- 方向矢印のない車線 3: 計算経路に 従い通行すべきでない車線。

- 方向矢印のある車線 4: 計算経路に 従い通行すべき車線。

注:操作中に他の車線が表示されることがあります。

32 - ナビゲーション

カードキー « 天候 »





(入手可能性は販売国によって異なり ます)

ポップアップメニューから、地図上の 気象表示を有効または無効にすること ができます。

マルチメディアシステムでは、ルート が進行中の場合に、現在位置周辺と目 的地の天気予報を知ることができま す。

注: 天候を表示するには、サービスを 有効にする必要があります。詳しくは 「サービスの有効化」セクションをご 覧ください。 今後数時間の天気予報を表示するには 気象アイコン 5 を押します。 この情報には、「天候」ウィジェット からアクセスすることもできます。

行き先を入力

「ナビゲーション」メニュー

ホーム画面からカードを押すか、「メ ニュー」>「ナビゲーション」の順に押しま す。

音声認識を使用した住所の入力

メニューで、音声認識ボタン します。音声信号に続いて、目的地の 市区町村、町名、番地、または地域を 指示することができます。詳細は、 「音声認識の使用」の項を参照してく ださい。





外国の目的地

住所を言う前に国を変更する必要があ ります。音声制御ボタン シシシシン を押し て、メイン音声制御メニューを表示し ます。 信号音が聞こえたら「国を変更」> 「検索したい国」の順に発声します。

2回目のビープ音の後で、目的地の住 所を言います。

注: システム言語で国がサポートされている限り、国を変更することができます。



ナビゲーションメニュー *1* を用いて 次の機能にアクセスできます。

- «住所の検索 »;
- «目的地の履歴»;
- «お気に入り»;
- « POI » ;
- « 座標 » ;
- ≪ ル−ト » ;
- « トラフィックマッフ° »;
- « 設定 »;

- . . .

2
行き先を入力 オンライン検索





「Rouen」の例。

注:マルチメディアシステムによって 提供される追加情報は、接続タイプに よって異なる場合があります。



「ナビゲ-ション」メニューから POI (ラ ンドマーク)を検索する場合、候補の 一覧 5 を表示できます。 POI の詳細については、このセクショ ンの「POI」をご覧ください。

地図表示 4 は、各候補の地図上での 位置を示します。

	Adı	resse		12:00
Pays		Fran	ce	>
Ville		Paris	5	>
Rue				>
Numéro de rue				>
Croisement				>
5	Y aller		Carte	

«住所の検索»

このメニューでは、完全なまたは部分 的な住所(国、市区町村、郵便番号、 通り名、番地、交差点など)を入力で きます。最初に使用するときに、目的 地の国を選択するよう求められます。 キーパッドを使用して町 / 市名また は郵便番号を入力します。

(装備により異なります)

Online Search機能を使用すると、す ばやく正確に検索できます。

検索窓 2 に最初の一文字を入力する と、マルチメディアシステムが、該当 する番地、町名または POI(ランド マーク)の候補を表示します。

3 ボタンを押すと、すべての候補の一覧が表示されます。



検索窓 6 では、番地を入力できま す。

手紙を入力すると、同様の通り名が表 示されます。次のようなことができま す:

- 選択内容を確定するには、画面上に 表示されている通り名を押します。 - 検索条件に合致する候補の一覧を表 示するには、7 ボタンを押すか、候補 番地一覧 9 をスクロールします。

注:

- システムは、メモリに入力された直 近の市区町村を記憶します。

- デジタルマップでシステムに認識さ れている住所だけが許可されていま す。

ポップアップメニュー 8 では次のこ とを行えます。 - 選択したアドレスをお気に入りに保存します。

- 選択した住所をお気に入りに保存 し、目的地の座標(緯度と経度の値) を入力します。

- 近くのPOIを検索して表示します。



«目的地の履歴»

このメニューを使用して、最近使用し たアドレスのリストから宛先を選択し ます。これらは自動的に保存されま す。

「アドレス」タブ *13* では、記憶されて いる目的地の履歴にアクセスできま す。

目的地を選択してガイドを開始しま す。 「ルート」タブ 12 では、記憶されてい る経路の履歴にアクセスできます。 ルートを選択してガイドを開始しま す。

履歴に保存されている住所または経路 の検索には虫眼鏡 10 を使用できま す。

ポップアップメニュー 11 では、「ア ドレス」13 と「ルート」タブ 12 内で次 のことを行えます。

- 選択した 1 つ以上のアドレスについて「削除」すること。

- « すべて削除 »;
- «日付順並べ替え»;
- «名前順並べ替え»;
- «お気に入りに保存».

ガイダンス中に、新しい目的地を検索 するときは、次のいずれかのように設 定できます。

- 停止

- 選択できます。



36 - ナビゲーション







«お気に入り»

「アドレス」タブ *16* では次のことを行 えます。

- «住所を追加する»;

- 「自宅」18 または「職場(設定な し)」の場所 17 への道順案内を実行 すること。

- お気に入りに保存されている住所へ のナビゲーションガイダンスを実行し ます。

「自宅」18 または「職場(設定なし)」17 の初回選択時には、システムが住所の登録を求めます。

注: マルチメディアシステムには、「 自宅」および「職場(設定なし)」の 住所を 1 つのみ保存できます。 「住所を追加する」タブ 14 では次の ことを行えます。

- 「名前」19 を実行して新たなお気に入りの目的地に名前を付けること。
- 「アドレス」20 を実行して次の検索機能を利用すること。
- «住所の検索»;
- «目的地の履歴»;
- «目的地の履歴»;
- «座標»;
- «ए??から»;
- «現在地».
- 「カスタムP01」
- «電話»;

- « 充雷 917° ».

「ルート」タブ 22 では次のことを行え ます。

- « ルートを追加する »;

- お気に入りに保存されたルートを実 行します。

「ルートを追加する」タブ 21 では次の ことを行えます。

- 「名前」を実行して、新たなお気に 入りの経路に名前を付けること。

- 「ルート」を実行して、次の検索オプ

- ションにアクセスすること。
- 「出発位置」。
- « 中継地点として追加する »;
- 「直近の使用目的地」。

- «目的地として追加する».

「経由地をを追加」および「目的地と して追加する」検索の内容によって は、次のオプションを選択できます。

ナビゲーション - 37

- «住所の検索»;
- «目的地の履歴»;
- «POI»;
- «座標»;
- «マップから».
ポップアップメニュー 15 では次のことを行えます。
- «変更»:
- お気に入りの「名前」19 を実行すること。
- 選択したタブに応じた、お気に入りの「アドレス」20 または「ルート」を実行すること。
- 「削除」(1つ以上の住所を選択し

ます)

2

- « すべて削除 » ;

- «名前順並べ替え ».



« P01 »

ランドマーク(POI)は、場所(出発 地点、目的地、ルート上など)の近く のサービスエリア、施設、ツーリスト 設備です。

ランドマークは、「ガソリンスタンド」、 「パーキング」、「住居」といったカ テゴリー別にグループ化されていま す。

ランドマークの中から任意の目的地を 選ぶには、「ナビゲーション」メニュー > 「POI」の順に選択します。



「名前で検索する」

検索窓 23 に POI カテゴリー(レス トランやショップの名称など)を入力 します。 結果一覧 24 から POI を選択しま す。

注:オンラインランドマーク検索の結 果を表示するには、サービスを有効化 する必要があります。詳しくは「サー ビスの有効化」セクションをご覧くだ さい。

ポップアップメニュー *25* では次のこ とを行えます。

- 「リセット」検索を実行すること。
- キーボードのタイプを選択します:
- « アルファベット » ;
- « AZERTY 配列 »;
- «QWERTY配列».



「カテゴリで検索する」

ナビゲーションシステムが、選択され たタブに従って、選択されたカテゴ リー内のいくつかの POI を提案しま す。

- 進行中のルートなし:

- «現在地»;

- 「都市内」(都市名を入力)。

- ルートが進行中の場合:
 - 「経路沿い」。
 - « 目的地 »;
 - « 現在地 »;

- 「都市内」(都市名を入力)。 ポップアップメニュー 25 では次のこ とを行えます。

- 「オフライン結果」を表示すること。 - «距離別並べ替え ».



一覧 24 から POI を選択します。 機器に応じて、マルチメディアシステ ムは次の目的で使用できます。

- 「通話」を押す方法で特定の POI に直接連絡(し、予約または情報提供 を依頼する)こと。

- 「スタート」を押す方法で希望 POI への案内を開始すること。

- ディスプレイ *26* から目的地のプレ ビューを見ること。

ポップアップメニューから、お気に入 りにアドレスを追加することができま す。



燃料価格

(装備により異なります)

POI「ガソリンスタンド」には、現在地周辺 のガソリンスタンドや、自車両の種類 に応じた燃料価格が示されます。

燃料の価格はカラーインジケータに関 連付けられています。

- 緑: 最低価格を提供するガソリンス タンド

- オレンジ: 平均価格を提供するガソ リンスタンド

- 赤: 最高価格を提供するガソリンス タンド

注: 燃料価格を表示するには、サービ スを有効にする必要があります。詳し くは「サービスの有効化」セクション をご覧ください。

Saisir les coordonnées 12:00 1 2 3 W 48.8534 4 5 6 N 2.3488 7 8 9 N 0 ° ° N ∴ Y aller Carte 1

2

«座標»

「ナビゲーション」メニューから「座標」 を押します。

このメニューを使用して、座標を入力 して目的地を探すことができます。

具体的には、地域を選択し、キーパッ ドを使用して「緯度」と「経度」を入 力できます。

座標入力後、この目的地に直接向かう ことを選択する場合は「スタート」を押 し、街頭座標の場所を地図に表示する 場合は「マップ」を押します。

ポップアップメニュー *2*7 から次のよ うに操作します。

 座標を UTM 形式で入力する場合は 「UTM」を押します。



≪ ル−ト »

この機能を使用して、関連する停車地 のある目的地を管理します。経路メ ニューにアクセスするには、メインメ ニューから「ナビゲ-ション」>「メニュー 」>「ル-ト」の順に押します。 進行中のルートなし: - « ル-トの作成 »: - « 回避エリア ». ルートが進行中の場合: - « ルートの取消し»: - « ル-トの編集 »: - « 回避エリア » : - «概要»: - « ルートの詳細 »: - « 旅程のシミュ レーション ». «ハートの取消し» この機能を使用して、現在のルートを キャンセルします。 «ハートの編集» この機能を使用して、現在のルートを 変更します。 - « スタ-ト地点 »: - « 中継地点として追加する »: - «目的地として追加する». 「経由地を追加」および「目的地とし て追加」機能には、次のオプションが あります。 - « 住所の検索 »: - «目的地の履歴»: - « P01 » : - « 座標 »: - « マップから »: - . . .



«回避エリア»

この機能を使用して、設定または定義 された地理的エリアを回避します。 「回避IJP」メニューから、「回避IJP の追加」または「記憶済み回避エリ ア」を押します。キーパッドで変更す るには、「名前」28 を押します。 29ボタンを使用して、回避したい高速 道路上の任意の区間を選択できます。 国名や市区町村名を手入力するには、 ポップアップメニュー 30 から「都市 の選択」を押します。







回避エリアを指定するには「絵」ボタン 31 を押します。

「回避エリア」*32*を表示するには、地図 上の該当箇所を短く押します。

ピンチ / スプレッドを選択して、選択したエリアを拡大または縮小します。

選択エリアを回避エリア一覧に追加す るには「はい」ボタン *33* を押しま す。

「回避エリア」を修正するには、回避エ リア一覧から修正対象を選択し、地図 上の「変更」ボタンを押します。 「回避エリア」メニューのポップアップ メニュー 35 で次のものを押します。 - 「削除」(1 つ以上の回避エリアを 選択する場合)。

- « すべて削除 ».

虫眼鏡 34 を押すと、記憶済みの回避 エリアを考慮した検索を行えます。



«概要»

この機能を使用して、地図上のすべて のルートを表示します。

この機能を使用するには、ナビゲー ションを起動し、ナビゲーションメ ニューから「ルート」>「概要」の順に選 択します。

現在の経路をキャンセルするにはボタン 37 を押します。

進行中のルートの地図を確認するに は、画面の一部を指で押したままにし て、地図上を移動します。

地図を調整するには、拡大/縮小ボタン 39 を押します。

地図を中央に戻すには、制御ボタン 38 を押します。

ポップアップメニュー 36 では、次の 要素に関する機能にアクセスできま す。

- « 設定 »;
- « ルートの詳細 »:
- 「国情報」。

- . . .

- «お気に入りに保存»:

注: ポップアップメニューで提供され る機能は、ガイダンスが有効になって いるかどうかによって異なります。



«ハートの詳細»

この機能を使用して、ルートのすべて の情報と詳細を複数のタブで表示しま す。

- «概要»:
- «道路リスト»:
- 42 ナビゲーション

- « ステップ ».

「概要」タブ 41 では、次の情報を表 示できます。

- « スタ-ト地点 » 40:
- 「到着地」 43。
- 「使用経路情報」 42 (有料道路、
- フェリー、カートレインなど)。



「道路リスト」 タブ 45 では、経路詳細 を表示できます。

使用経路情報一覧 44 では、各種道 順、通り名、各区間の残距離や所要時 間などを確認できます。

いずれかの経路 44 を押すと、地図上 にその経路を表示でき、矢印 48 を使 用すると、前後の区間に変更できま す。



バー 46 には、行程の各区間に関する 情報(距離、区間所要時間、到着予定 時刻)が表示されます。

ナビゲーションシステムでは、いずれ かのステージで何らかの事象を避ける ように提示されることがあります。

「迂回」 ボタン 47 を押すと、ナビ ゲーションシステムが迂回経路を計算 します。



「ステップ」タブ50から、行程のさまざ まなステージ(距離、所要時間、到着 時間)を表示できます。

一覧 49 内にあるいずれかの区間を押 すと、所在地、名称、完全な住所、地 理的座標にアクセスできます。





«旅程のシミュ レーション»

ことができます。

この機能を使用して、目的地に到着す るルートをシミュレーションします。 ボタン 53 を押すと、シミュレーショ ンを停止または開始できます。 ボタン 54 を押すと、経路シミュレー ションの最初に戻ります。 ボタン 52 を押すとシミュレーション 速度を修正できます。 シミュレーション中は、制限速度 55 とゾーン詳細 51 (残距離、到着予定 時刻、行程時間)を表示できます。 ゾーン 51 を押すと、経路の残時間表 示から到着予定時刻表示に切り替える



ポップアップメニュー *55* では次のこ とを行えます。

- 「オンライン結果」を表示すること。
- 「リセット」検索を実行すること。

- . . .

- お気に入りの充電ステーションを 「お気に入り」に保存すること。 - ランドマーク(POI)を表示または 非表示にする





« トラフィックマッフ° »

(使用可能性は機器によって異なりま す)

「トラフィックマップ」機能は、リアルタイム オンライン情報を使用します。

注: 交通情報をリアルタイムに表示す るには、サービスを有効にする必要が あります。詳しくは「サービスの有効 化」セクションをご覧ください。

更新された交通情報にアクセスするに は、ホーム画面から、「メニュー」> 「ナビゲーション」>「ナビゲーションメニュー」6 > 「トラフィックマップ」の順に押します。

ポップアップメニュー 5 では「設 定」にアクセスできます。 注:「トラフィックマップ」サービスの利用可 否は変動します。



「トラフィックマップ」画面

地図 1 上または交通事故一覧 2 内 に交通事故情報を表示できます。

拡大/縮小ボタン 4 を押して地図を 調整したり、2 本の指を画面上でスラ イドさせて、拡大/縮小縮尺を調整し たりできます。

任意の経路を走行中の状況で地図移動 後または拡大/縮小率調整後 4 にア イコン 3 を押すと、経路を中央とす る表示に戻ります。

任意の経路を走行中でない状況で、地 図移動後または拡大/縮小率調整後 4 にアイコン 3 を押すと、車両の位置 表示に戻ります。



ポップアップメニュー 8 では、各種 ナビゲーション設定にアクセスできま す。詳しくは「ナビゲーション設定」 セクションをご覧ください。

「すべて回避」オプション 9 を使う と交通渋滞発生エリアを回避できま す。

交通イベントリスト

交通事故一覧 7 では、経路沿いで発 生している事故の詳細情報にアクセス できます。

一覧 10 からいずれかの事故を選択すると、地図上に詳細が表示されます。





交通事象の詳細

一覧からいずれかの事故を選択する と、その詳細が表示され、経路沿いの 関連区間が地図 A 上に表示されま す。

矢印 12 を使用して交通事故をスク ロールし、ボタン 11 を押して、選択 した事故を回避するようにシステムに 指示することができます。

交通情報バー

経路表示上の交通情報バー 13 に、走 行中の経路沿いで発生している交通事 故の情報が表示されます。

交通情報バー 13 を押すと、交通事故の詳細を含む一覧が表示されます。



「設定」メニュー

ホーム画面からカードを押すか、メイ ンメニューから「ナビゲーション」を押し ます。

「ナビゲーションメニュー」〉「設 定」の順に選択します。



≪ ル−ト »

「 ルート」 タブ 1 では、次の要素に関 する設定にアクセスできます。 - « M- PO 917° » : - «代替ルートを有効にする»: - « 迂回路を使用する »: - «料金所の許可»: - «高速道路の許可»: - 「フェリー利用を許可」。 - « カートレインの許可 »: - « tt゙ゲ-ションの学習機能 »: - «他のデバイスと共有した目的地»: - «時間制限道路の許可»: - 「有料道路走行を許可」。 - «回避ェリア»; - «未舗装道路を許可する»; - . . . «ルートのタイフ°» この設定には、「Fast」、「エコ」ま たは「ショート」の経路オプションがあり ます。 «代替ルートを有効にする» 「ON」または「OFF」を押す方法で代 替経路を許可または禁止できます。 «迂回路を使用する» 迂回を有効化し、「常に」、「尋ねる 」または「決して」に構成できます。 «料金所の許可» この設定では、有料道路走行を有効化 し、「常に」、「尋ねる」または「決 して」に構成できます。

«高速道路の許可»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 経路上での高速道路走行を有効化/無 効化できます。 「フェリー利用を許可」

「ON」または「OFF」を押す方法で、 経路上でのフェリー利用を有効化/無 効化できます。

«カートレインの許可»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 経路上でのカートレイン利用を有効化 /無効化できます。

« ナビゲーションの学習機能»

このナビゲーションプログラミング機 能を使用して、ナビゲーションデータ プログラミングに関連する機密性パラ メータを管理します。

マルチメディアシステムは、日々の行 程やその時間を分析し、その結果をも とに目的地を提案するため、マルチメ ディアシステム起動時にお客様が目的 地(時訳や職場など)を構成する必要 はありません。

以下の設定にアクセスできます。

「ON」または「OFF」を押す方法
 で、「ナビゲーションプログラミング
 を有効化」できる設定。

 - 「ON」または「OFF」を押す方法に よる「自動案内提案」の設定。

- « 記録消去 ».

«他のデバイスと共有した目的地»

お使いの電話から行程を計画し、マル チメディアシステムと共有することが できます。

車両を始動すると、マルチメディアシ ステムが「お使いのスマートフォンで

ナビゲーションの設定

計画された経路」である旨を通知しま す。

次の中から選択します。

- « አቃ-ኑ » ;
- 「お気に入りに保存」。
- « 無視 ».

「ON」または「OFF」を押す方法で、 目的地共有を許可/禁止できます。

«時間制限道路の許可»

この設定では、通行可能時間規制道路 の利用について、「常に」、「通行可 の際」または「決して」に設定できま す。

«時間の有料道路の許可»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 経路上での有料道路利用を許可/禁止 できます。

«回避エリア»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 回避エリアを有効化/無効化できま す。

«未舗装道路を許可する»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 経路上での未舗装道路利用を許可/禁 止できます。

「境界交差通知」

境界を越えた場合は、マルチメディア システム通知を有効または無効にでき ます。

ポップアップメニュー

ポップアップメニュー 2 では、ナビ ゲーション設定を修正できます。



«マップ»

「マップ」タブ 3 では、次の要素に関 する設定にアクセスできます。

- « マップのテーマ » ; - « 時間の表示 » ; - « トラフィック表示 » ;

- « 標識認識 »;
- « 自動拡大 »;
- « マイカ− » ;
- « 交差点ビュ- » ;
- 「ランドマークを表示」。
- « 天気の表示 »;
- « 地方情報 ».
- « マップのテーマ »

このオプションを使うと、「オート」、「昼間」または「夜」の中から 地図の色を選択できます。

«時間の表示»

この設定を使うと、「到着予定時刻」 を表示するか、「目的地までの所要時 間」を表示するかを選択できます。

« トラフィック表示 »

「ON」または「OFF」を押す方法で、 交通情報表示を許可/禁止できます。

«標識認識»

このメニューから次の機能にアクセス できます。

- «標識認識»;
- « スピード超過警告 »;
- « リスク領域の表示 »;
- « リスクエリアサウンド警告 ».

「ON」または「OFF」を押す方法で、 上記を有効化/無効化できます。

すべての設定を「ON」に切り替えるに は、ポップアップメニュー 4 の「リセッ ト」ボタンを押します。

«自動拡大»

「ON」または「OFF」を押す方法で、 「自動拡大」を有効化/無効化できま す。

ナビゲーションの設定



安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。



« マイカ− »

左右の矢印 6 を押し、目的のモデル を選択する方法で、車両のビジュアル 表示を変更できます。

選択内容を確定するには、希望のモデ ルを選んだまま「戻る」矢印 5 を押 します。

« 交差点ビュ- »

「ON」または「OFF」を押す方法で、 「ジャンクション表示」を有効化/無 効化できます。 「ランドマークを表示」
以下に示す POI の地図上での表示を 有効化/無効化できます。
«パーキング»;
「レストラン」。
「住居/住宅」。
「旅行や旅に関する施設」。
「小売店」。
「病院」。
…
地図から POI を直接選択することが できます。マルチメディアシステムはいくつかの選択肢を提案します。
« スタート »;
« 通話 ».

詳しくはは、「目的地を入力」セク ションの「POI」をご覧ください。

«天気の表示»

「 ON **」または**「 OFF」を押す方法 で、お天気表示を有効化/無効化でき ます。

«地方情報»

表示されている国のリストから、 フォースの速度制限、交通の方向、速 度の単位などを調べることができま す。

ポップアップメニュー

ポップアップメニュー 4 では、ナビ ゲーション設定をリセットできます。

ラジオを聞く

「ラジオ」メニュー

メインメニューから「ラジオ」を押しま す。ラジオ番組放送中の場合は、「ナ ビゲーション」または「電話」メニューの 一部ページからゾーン *A* にある ショートカットを押す方法も使えま す。



「ラジオ」画面



1. 今再生しているラジオ局のロゴ。

2. 今再生しているラジオ局名。テキスト情報(アーティスト、曲など)。
 3. 希望する周波数の手動入力にアクセスする。

4. 交通情報の起動と局追跡機能の表示。

5. 「プリセット」で放送中の放送を保存 します。

6. ポップアップメニューにアクセスします。

7. 次または前の局にアクセスする。

8. 次または前の周波数にアクセスする。

9. 周波数セレクターバー。

10. 前の画面に戻ります。

11. 音源メニューにアクセスする。

注:使用可能な情報は、選択された局 またはラジオのバンドによって異なり ます。

「周波数」モード。



3

このモードを使用して、選択したラジ オのバンドのラジオ局または周波数を 選択します。周波数範囲のスキャンに は、次の 2 つのオプションがありま す:

- 周波数で検索: 8 ボタンを繰り返し 押すか、セレクターバー 9 にカーソ ルを直接移動する方法で周波数をス キャンできます。

- 放送局で検索: 8 ボタンを押す方法 で、別の放送局まで進めるか戻すこと ができます。

オーディオ/マルチメディア - 49

ラジオを聞く ラジオのバンドを選択する



ラジオ局をプリセットとして保 存する



マルチメディア画面上で「Y-A」*11*を 押す方法により、「FM」、「AM」また は「DAB」(地上波デジタルラジオ) を選択します。

ステアリングホイールスイッチのボタ ンを使用して、ラジオのバンドを選択 することもできます。 この機能を使用して、現在再生中の局 を保存します。

「周波数」モードから、ボタン 5 を 押すか、番組放送中のラジオ放送局の ロゴ 1 を長押しし、通知音が聞こえ るまでいずれかの位置を長押しする方 法で位置(ページ 12 上のいずれかの 位置)を指定します。

ラジオ局を 27 局まで保存できます。

「リスト」モード。

このモードでは、、アルファベット順 に表示されるリストから簡単にラジオ 局を検索できます。 リストをクリックして、すべての局を スクロールすることができます。停止 した位置のラジオ局が再生されます。 リストからラジオ局を選択して、直接 聴くこともできます。

ラジオ局が RDS を使用しない場合 や、車両が電波の届かない地域にいる 場合、名前とロゴは画面に表示されま せん。リストの先頭には、その周波数 のみが表示されます。

注: 使用可能な情報は、選択された局 またはラジオのバンドによって異なり ます。



安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。

ラジオを聞く

「プリセット」モード。



このモードでは、メモリされた局を呼 び出します。

詳しくは、このセクションの「プリセット の保存」項をご覧ください。

聴きたいラジオ局を選択するにはボタン 14 いずれか 1 つを押します。



) 安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。

ポ	ッ	プ	ア	ッ	プ	X	=	ユー	- 6
-						-			



どのモードでも、ポップアップメ ニュー 6 を使用して設定に移動する ことで、以下のラジオ機能を構成でき ます。

- « ラジオ設定 » ;

- 「サウンドイコライザー設定」。 - 「音響設定」。

詳しくは、「設定」セクションをご覧 ください。

« ラジ オ設定 »

この調節で次の要素を有効または無効 にできます:

- « AM » ;
- « ラジオテキスト » ;
- « 地域 » ;
- « TA/I-Traffic » ;

- 「ロゴ」。
- 「HD ラジオ」。

- . . .

« AM »

「ON」または「OFF」押す方法で、音 源メニュー一覧 *10* における周波数表 示 AM を有効化/無効化できます。

« ラジオテキスト »

(テキスト情報)

一部の FM ラジオ局は、番組に関連するテキスト情報(例えば曲名)を送信しています。これらの詳細を表示する場合は、この機能を有効にします。

注: この情報は、一部のラジオ局に限り表示できます。

« 地域 »

「FM」ラジオ局の周波数は、地域に よって変更される事があります。この 機能を有効にして、地域の変更中に同 じラジオ局を続けて聴取します。オー ディオシステムは、中断することなく 周波数の変更に追随します。

地域 モードが無効化されている状況 で信号の強度が低下すると、ラジオ は、聴取中の番組を引き続き聴取でき るよう、新しい周波数帯に切り替えま す。

注:

- 同一エリア内にある放送局であって も、番組やラジオ局名は異なる場合が あります。

ラジオを聞く

- またラジオ局の中には、地域限定の 周波数帯で放送している局もありま す。この場合:

- 「地域」が有効化されている状況で あれば、システムは新地域の放送局へ の切り替えを行わず、通常とおりに、 当初の地域にある放送局間での切り替 えを行います。

- 「地域」が無効化されている状況で あれば、放送番組が異なる場合でもシ ステムは新地域の放送局への切り替え を行います。

«TA/I-Traffic»

(交通情報)

3

この機能を有効にすると、お使いの オーディオシステムが、一部の FM ラ ジオ局が送信している交通情報を自動 的に受信することができます(国に よって異なります)。

その後、交通情報を送信している局の 周波数を選択する必要があります。別 のオーディオソースが再生中の場合 (USB、Bluetooth®)、そのオーディ オソースは交通情報の着信時に自動的 に中断されます。

«同時放送»

国によっては、デジタル信号が失われ た場合、この機能により、DAB局から 同等のFM局への切り替えが行われま す。

「FM/DAB 同時放送機能」が有効化されている場合、システムによる FM 地 上波ラジオへの切り替えまでに数秒か

52 - オーディオ/マルチメディア

かります。音量が変化する場合があり ます。

デジタル信号を受信すると、システム はDABに自動的に戻ります。

注: 同時放送中は、放送局名の前に 「FM>」が表示されます。

「DAB 優先」

国によって、この機能では、FM局(要 求されたラジオ局もデジタルで利用可 能な場合)を選択し、同等のDAB局に 切り替えて音質を向上できます。

注: DAB の優先中は、放送局名の前に 「DAB>」が表示されます。

「スライドショー」

国によっては、この機能では、いくつ かのDABラジオ局を聴いているとき に、ロゴの代わりに、プログラム、音 楽、天気に関する情報を表示できま す。

聴くデジタルラジオ局によっては、こ れらの要素に関する視覚的な情報を含 む画像が送信される場合があります。

注: この情報は、一部のラジオ局に限 り表示できます。

「サウンドイコライザー設定」。

この調節で次の要素を有効または無効 にできます:

- 「ナチュラル」。
- « ライブ » ;
- « クラブ » ;
- « ラウンジ ».

注: イコライザーモードの一覧は機器 によって異なる場合があります。

「音響設定」

このメニューで次の項目を設定できま す:

- 「低音域強化」: この機能を使う と、低音域を大きくまたは小さくでき ます。

「低音域/中音域/高音域」: この機能を使うと、低音域、中音域または高音域を大きくまたは小さくできます。
 「速度感応型音量調節」: この機能を有効化すると、オーディオシステムの音量が車速に応じて変化します。この機能については、感度を調整したり、無効化したりできます。

- . . .

調整可能な設定の詳細については、 「設定」セクションをご覧ください。



「音楽」メニュー

メインメニューから「音楽」を押す か、他のメニューからゾーン A にあ るショートカットを押します。

このメニューを使用して、外部ソース (USB、AUX など)から音楽を聴くこ とができます。システムに接続された 入力ソースを選択して、次のリストか らアクセスします:

- 「USB1」(USB ポート)。

- 「USB2」(USB ポート)。

- «Bluetooth®»;

- 「AUX」(Jack ソケット)。

上記の音楽ソースは、装備レベルに応 じて異なる場合があります。使用可能 なソースのみがマルチメディア画面に 表示され、選択できます。

注:

- 形式によっては、システムで認識されない場合もあります。

- USBドライブは、FAT32またはNTFS形 式でフォーマットされ、最小8 GB、最 大64 GBの容量が必要です。 「再生」モード



B. 現在再生中のオーディオトラック に関する情報(曲名、アーティスト 名、アルバムタイトル、ソースから転 送された場合のアルバムカバー)。

1. 「ナビゲーション」メニューへのショー トカット。

2. 「電話」メニューへのショート カット。

3. 現在再生中のオーディオ音源の名前。

 カテゴリ別に分類されたオーディ オプレイリストへのショートカット。
 再生中のオーディオトラックの長

さ。

6. ポップアップメニューにアクセス します。 トラックまたはプレイリストのリ ピート再生を有効または無効にします。

8. 現在の再生リストにアクセス

9. 短押し:次の曲を再生します。 長押し:早送りします。

10. 現在再生中のオーディオトラックのプログレスバー。

11. オーディオトラックの再生を一時 停止/再開します。

12. 短押し: 再生中の曲の先頭に戻り ます。

短く 2 回押す(最初の短押しから 3 秒以内に押す): 前の曲を再生しま す。

長押し:巻き戻しします。

13. オーディオトラックのランダム再 生を有効または無効にします。

*14.*現在のオーディオトラックの再生時間。

15. 音源にアクセスします。



「検索」メニューでは、カテゴリー (「プレイリスト」、「アーティスト」、 「アルバム」、「ポッドキャスト」など) 別プレイリストにアクセスできます。 注:選択できるのは利用可能なソース のみです。利用できないソースは画面 に表示されません。



再生順をカテゴリー(「プレイリスト」、 「アーティスト」、「アルバム」、 「ポッドキャスト」など)別に並べ替える ことができます。 再生中に次のことを実行できます :

- 現在のプレイリスト 8 にアクセス すること。

- 9 を押すか、現在の曲を早送りし続 ける方法で次の曲に変更すること。

- 11 を押して一時停止すること。 - 12 を押すか、現在の曲を巻き戻し し続ける方法で前の曲に変更するこ と。

- スクロールバー 10 を表示して特定の音楽を選択すること。

注: 接続されている入力ソースに よって、マルチメディア画面の表示は 異なります。

「リスト」モード。



注:

- デフォルトではすべての曲が再生されます。

- 接続されている入力ソースとそのコ ンテンツによって、上記のプレイリス トは異なります。

ポップアップメニュー 6

音響設定(低音、バランス、音量/速 度など)にアクセスするには、ポップ アップメニュー 6 から「オーディオ 設定」を押します。



現在のプレイリストにアクセスするに は、「リスト」ボタンを押します。

「写真」メニュー

メインメニューから「アプリ」>「写 真」タブの順に押します。 接続された入力ソースを選択します。 複数のソースが接続されている場合 は、次のリストから入力ソースの1 つを選択して写真にアクセスします。

- 「USB1」(USB ポート)。
- 「USB2」(USB ポート)。

注:

- 形式によっては、システムで認識されない場合もあります。

- USBドライブは、FAT32またはNTFS形 式でフォーマットされ、最小8 GB、最 大64 GBの容量が必要です。



「再生」



スライドショー内のすべての写真を表示するか、1 つの写真を表示するかを 選択できます。

写真の表示中に次の操作を実行できま す :

- 画像プレビュー領域 1 をすばやく スワイプする方法で前後の写真に変更 すること。

- ボタン 3 を押すか、画像プレ ビュー領域 1 を 2 回クリックする方 法で、(調整後)通常モードからフル スクリーンモードに切り替えること。



- ボタン 5 を押す方法で写真を回転 させること。

- ボタン 4 ボタンを押す方法でスラ イドショーを再生すること。

- 6 を押す方法で前画面に戻すこと。

写真

「ポップアップメニュー」

3



写真表示画面では、2 を押すことで次のことを行えます。

- 写真の詳細情報(タイトル、ファイルの種類、撮影日、ファイルパスなど)を取得すること。
 - ユーザープロフィールの写真や壁紙を設定すること。
 - 設定へのアクセス

«情報»

このメニューから、写真の情報(タイトル、タイプ、アクセスパス、サイズ、解像度)にアクセスできます。

注: 互換性のある写真形式の詳細に ついては、正規ディーラーまでお問い 合わせください。

「プロフィールを選択」

56 - オーディオ/マルチメディア

このメニューから、プロファイルイ メージを変更できます。変更を保存す るには、「OK」を押して確定します。 < 設定 >>

このメニューから、スライドショーの 設定にアクセスできます。

- スライドショーでそれぞれの写真を 表示する時間を変更する、

- スライドショーの各写真間のアニ メーション効果を有効または無効にす る。

注 : スライドショーのアニメーショ ン効果は、デフォルトで有効になって います。

 新しい USB フラッシュド ライブを挿入した場合は、 その画像がマルチメディア
 システムに保存されます。USB フ ラッシュドライブの容量に応じ て、マルチメディア画面をスタン
 バイ状態にすることができます。
 数秒間待ちます。国の要件に適合 する USB フラッシュドライブの
 みを使用してください。

「動画」メニュー

メインメニューから「アプリ」>「動 画」メニューの順に押します。 接続された入力ソースを選択します。 複数のソースが接続されている場合 は、次のリストから入力ソースの 1 つを選択してビデオにアクセスしま す。

- [USB1] (USB # # + h) $_{\circ}$ $_{\circ}$ [USB2] (USB # # + h) $_{\circ}$
- 10382] (038 小一下)。

注:

- 形式によっては、システムで認識されない場合もあります。

- USBドライブは、FAT32またはNTFS形 式でフォーマットされ、最小8 GB、最 大64 GBの容量が必要です。

ビデオの再生は、車両が停止している場合のみ可能です。走行中は、現在のビデオのサウンドトラックだけがアクティブのままです。



《動画》

- ビデオの再生中に次のことを実行でき ます :
- ボタン 2 を押す方法で輝度を調整 すること。

- ボタン 3 を押す方法で再生速度を 調整すること。

- ポップアップメニュー 4 にアクセ スすること。

- 再生時間が 3 秒未満の状況で 7 を 押す方法により前のビデオに戻るこ と。3秒後、ビデオは最初から再開さ れます。

- スクロールバー *8* を使用すること。

- 6 を押して一時停止すること。

- 5 を押して次のビデオに変更すること。

- 映像プレビューエリア 1 を 2 回ク リックする方法でビデオをフルスク リーンモードに切り替えること。 - 9 上を押す方法で前画面に戻すこ と。

注:

- 一部の機能はフルスクリーンモード でのみ使用できます。

- フルスクリーンモードでビデオを再 生すると、再生コントロールは 10 秒 後に自動的に消えます。

ポップアップメニュー



ポップアップメニュー 4 を使用する と次のことを行えます。

- ビデオの詳細情報(タイトル、ファ イルの種類、撮影日、ファイルパスな ど)を取得すること。

オーディオ/マルチメディア - 57

ビデオ

- 設定へのアクセス

« 情報 »

このメニューから、ビデオに関する情 報(タイトル、タイプ、時間、解像 度)にアクセスできます。

3 注: 互換性のあるビデオ形式の詳細 については、正規ディーラーまでお問 い合わせください。

«設定»

「設定」メニューでは、表示の種類を 次の中から選択できます。

- (調整済み) 「レギュラ-」。
- 「フルスクリーン」。

 新しい USB フラッシュド ライブを挿入した場合は、 その画像がマルチメディア
 システムに保存されます。USB フ
 ラッシュドライブの容量に応じ
 て、マルチメディア画面をスタン
 バイ状態にすることができます。
 数秒間待ちます。国の要件に適合
 する USB フラッシュドライブの
 みを使用してください。 電話のペアリング、ペアリング 解除

「電話」メニュー

ホーム画面から「電話」を押します。 (電話が既に接続されており)「電話 」メニューが表示されている場合は、 ショートカット A を押します。この 機能により、お使いの電話がマルチメ ディアシステムとペアリングされま す。

注: マルチメディアシステムに電話 が切断されていない場合、いくつかの メニューは無効になります。

電話をペアリングすると、マルチメ ディアシステムが電話機能にアクセス できるようになります。お客様の連絡 先または個人データのコピーは、マル チメディアシステムに保存されませ ん。

「dual SIM」装備電話はマルチメディ アシステムによる管理の対象外です。 電話の設定を調整して、マルチメディ アシステムを正しくペアリングできる ようにします。

2 1) 3 Appareils A Rluetooth + Ajou er un nouvel appareil Phone 3.16 Emmanuel phone XL-0910 WIFI Services Données • 9 (8) (12)(11)(13) (10)「ペアリング、接続」画面 1. 接続デバイスの一覧 2. 電話音声認識 3. Bluetooth® 接続の有効化 / 無効 化 4. 新しいデバイスの追加 5. 「ホットスポット」機能の有効化 /無効化。 6. 「音楽」機能の有効化/無効 化。 7. 「電話」機能の有効化/無効 化。 8. ポップアップメニュー。 9. 「データ」のメニューにアクヤス する

10. 「サービス」のメニューにアクセス する

11. 「WIFI」メニューへのアクセス (使用可否は車両装備に応じて変化し ます)。

12. 「Bluetooth®」のメニューにア クセスする

13. 前の画面に戻る

注: ホットスポット 5 の使用可否 は、車両装備に応じて変化し、ホット スポットは、互換モデルの場合に限り 有効化できます。





電話のペアリング

ハンズフリー電話システムを使用する には、お使いの Bluetooth® 携帯電 話をマルチメディア システムとペア リングさせます。お使いの電話の Bluetooth® 機能が有効化され、その

ステータスが「ペアリング可能」に設 定されているか確認します。

電話の認識ステータスの有効化の詳細 については、電話の取扱説明書を参照 してください。

機種によって、またシステムから求め られた場合は、電話に Bluetooth® コードを入力してマルチメディアシス テムとペアリングするか、ペアリング 要求を確認します。

連絡先、発信ログ、音楽の共有の許可 を、電話が求めてくる場合がありま す。マルチメディアシステムにこの情 報にアクセスする場合は、共有を受け 入れます。



Ajouter appareil		Appairage en cours
Pour ajouter un a	appareil, vérifiez	Téléphone XXX
que son Bluetoot l'appareil e	h est actif et que est visible.	Veuillez accepter la demande 849948 depuis votre appareil.
Annuler	ок	

マルチメディアシステムのメインメ ニューで、次の手順実行します :

- 「電話」を押します。電話のペアリ ングを求めるメッセージが画面に表示 されます。

- 「OK」を押します。マルチメディア システムが、Bluetooth® が有効化さ れており認識できる近くの電話を検索 します。

- リストで電話を選択します。

マルチメディアシステム画面と電話 に、表示コードを用いてペアリング要 求に同意するよう求めるメッセージが 表示されます。

注: マルチメディアシステムから電話 の連絡先と通話履歴、SMS にアクセス するには、同期を承認する必要があり ます。

- ペアリングする電話機能の選択

- 「電話」機能:電話帳へのアクセ ス、発信や受信、通話記録へのアク セスなどを行えます。

- 「音楽」機能: 音楽にアクセスで きます。

- 「ホットスポット」機能: イン

ターネットにアクセスできます。

- 「OK」を押して確定します。

注: 有効化されると、その証として機 能アイコンがハイライト表示されま す。

お使いの電話がマルチメディアシステ ムとペアリングされました。



別の電話のペアリング

新しい電話をマルチメディアシステム にペアリングするには、次の手順を実 行します:

- お使いの電話の Bluetooth® 接続を 有効化し、ステータスを「ペアリング 可能」に設定します。

- メインメニューから「電話」> ポッ プアップメニュー > 「Bluetoothデバイ ス一覧」>「新しいデバイスの追加」の順 に選択します。

- 接続する電話機能の選択

- 「OK」を押して確定します。

注: 有効化されると、その証として機 能アイコンがハイライト表示されま す。

お使いの電話がマルチメディアシステ ムとペアリングされました。 6つの電話をペアリングすることがで きます。



電話のペアリング解除

マルチメディアシステムから 1 つま たは複数の電話を解除するには:

- メインメニューから「電話」> ポッ プアップメニュー >「Bluetoothデバイ ス一覧」の順に選択し、ポップアップ メニュー 8 から、ペアリングする電 話を選択します。

- メインメニューから「設定」>「シ ステム」>「端末を管理」の順に選択 し、ポップアップメニュー 8 から、 ペアリング解除する電話を選択しま す。

ポップアップメニュー 8

ポップアップメニュー 8 では次のこ とを行えます。

 ペアリングされている1 つまたは 複数のデバイスを削除する。
 ペアリングされたすべてのデバイス を削除する。

電話の接続、取り外し

電話の接続

ハンズフリー電話システムに接続する には、電話をペアリングする必要があ ります。詳しくは、「電話のペアリン グ、ペアリング解除」セクションをご 覧ください。すべての機能にアクセス するには、電話をハンズフリーシステ ムに接続する必要があります。

注: マルチメディアシステムに電話 が切断されていない場合、いくつかの メニューは無効になります。

電話を接続すると、マルチメディアシ ステムが電話機能にアクセスできるよ うになります。お客様の連絡先または 個人データのコピーは、マルチメディ アシステムに保存されません。

「dual SIM」装備電話はマルチメディ アシステムによる管理の対象外です。 電話の設定を調整して、マルチメディ アシステムを正しく接続できるように します。

手動接続

「電話」メニューからポップアップメ ニューにアクセスし、「Bluetoothデ バイス一覧」を選択してペアリング済み 電話の一覧を表示します。

接続したい電話と機能を選択し、電話 の Bluetooth® が有効化されている か確認して、「ペアリング可能」に設 定します。

注:電話を接続するときに通話中の場合は、車両のスピーカーに通話が自動的に転送されます。

互換性のある電話のリスト (i) の詳細については、指定の 代理店に問い合わせくださ い。

Δ

自動接続

マルチメディアシステムが起動する と、ハンズフリー電話システムが、近 くで Bluetooth® が作動中のペアリ ングされている電話を検索します。シ ステムが、最後に接続された電話の データ(ディレクトリ、音楽など)を 自動的にダウンロードします。

注:マルチメディアシステムに電話 が自動接続される際のデータ(電話 帳、音楽、連絡先など)のダウンロー ドは、お使いの電話とマルチメディア システムのペアリング前にデータ共有 が許可されている場合に限り実行され ます。詳しくは、「電話のペアリン グ、ペアリング解除」セクションをご 覧ください。



機能を接続します



マルチメディアシステムを介してお使いの電話の音楽、電話帳およびイン ターネット接続に直接アクセスするには、「電話」メニュー > ポップアッ プメニュー > 「Bluetoothデバイス一覧 Bluetooth®」の順に選択しデータ共 有を許可する必要があります。

接続されている電話のリストが表示さ れます。

候補一覧からお使いの電話を選択し、 接続する電話の機能を選択します。

- «電話»1;
- «音楽»2;

- 「ホットスポット」 *3*。

注:

- ホットスポット 3 の使用可否は、 車両装備に応じて変化し、ホットス ポットは、互換モデルの場合に限り有 効化できます。

- 作動すると、サービスアイコンが強 調表示されます。

- 自動データ転送が可能な電話もあり ます。

- 一部の電話では、少なくとも 1 つ の音楽ファイルが含まれている場合に 限り「音楽」サービスを有効化できま す。

接続した電話を充電する

「電話」メニューからポップアップメ ニュー *4* >「Bluetoothデバイス一覧」 の順に選択します。

- 現在使用中の電話から切断する機能 の選択を解除します。

- 既にペアリングされていて、デバイ スリストにある別の電話に接続する機 能を選択します。

「設定」メニューから、「システム」 メニュー >「デバイスマネージャー」 の順にアクセスし、接続する電話の機 能を選択します。

注: 接続した電話を充電するには、最 初に複数の電話をペアリングする必要 があります。

2 台の電話に接続中

該当する電話を選択する方法で、2 台 の電話から「電話」機能 1 に同時接 続できます。

2 番目の「電話」機能 1 を有効化す ると、マルチメディアシステムが、そ

れを 2 台目の電話として追加するか どうか尋ねます。

2 台目の電話機を追加した場合は、 と指定された電話のすべての機能にア クセスするオプションと、同時に両方 の電話で着信コールを受信するオプ ションがあります。

電話の取り外し

「電話」ポップアップメニューから 「Bluetoothデバイス一覧」を選択し、 次のように操作します。

- 現在使用中の電話から切断する機能 の選択を解除します。

- 既にペアリングされていて、デバイ スリストにある別の電話に接続する機 能を選択します。

アイコンがオフになるとすぐに、電話 機能がマルチメディアシステムから切 断されます。

「設定」メニューから「システム」メ ニュー >「デバイスマネージャー」の 順にアクセスし、切断する電話の機能 を選択します。

注:電話を取り外す時に通話中の場合、通話は自動的にお使いの電話機に 転送されます。



安全のために、この操作 は 必ず停止時に行って くださ い。

诵話管理

電話をかける

「電話」メニュー

「通話中」画面

メインメニューから「電話」を押しま す。 注:

- 大半のメニューでは、ゾーンAエリ アを押すことで「電話」メニューに直 接アクヤスできます。 - 電話をかけるには、電話をマルチメ ディアシステムに接続する必要があり ます。詳細については、「電話の接 続、接続解除|の項を参照してくださ い。



1. 連絡先の名前または電話番号。

- 2. 現在の通話を保留にする。 3 デジタルキーパッドにアクセスし て番号をダイヤルする。 4. ポップアップメニュー。
- 5. 現在の通話時間。
- 6. 通話を電話機に転送する。
- 7. 前のメニューに戻る。
- 8. 電話を切る。

電話をかける



次を選択して電話をかけることができ ます。

- 「履歴」メニュー 11 から取得でき る通話記録内の電話番号。

- 「連絡先」メニュー 10 から取得で きる電話帳内の連絡先。

- 「ダイヤル」メニュー 9 から使用でき るデジタルキーパッドのボタン。

電話を受ける



着信すると「着信」画面が表示され、 次の情報が表示されます。

- 電話帳に登録されている氏名(氏名 がお気に入りまたは電話帳に登録され ている場合)

- 通話者の電話番号(名前が電話帳に 存在しない場合)、

- 「番号非通知電話」(番号を表示で きない場合)

「広答」

発信するには「応答」ボタン 16 を押 します。通話を終了するには、「通話 を終了」ボタン 12 を押します。

着信「拒否」

着信を拒否するには、「拒否」ボタン 12 を長押しします。発信者はボイス メールにリダイレクトされます。

通話「保留」

「通話を保留」ボタン 14 を押しま す。マルチメディアシステムがハング アップし、自動的に着信を保留にしま す。合成メッセージにより、発信者に 待機するよう求めます。

電話を転送する

車両から電話に通話を転送するには 「転送」ボタン *13* を押します。

注:通話の転送中に、マルチメディア システムから電話が切断される場合が あります。

数字キーパッド

数字キーパッドにアクセスするには 「キーパッド」ボタン15を押します。



ステアリングコラムコントロール17を 直接押して、応答したり、通話を終了 できます。



通話中



通話中に以下ができます:

- ステアリングコラムのコントロール ボタンまたはマルチメディア画面の音 量ボタンで音量を調整する。

- 「通話を終了」8を押す、または車 両のステアリングコラムコントロール のボタン17を押して通話を終了する。 - ボタン 14 を押して通話を保留にす る。保留中の通話を再開するには、ボ タン 14 をもう一度押します。

- 「電話に転送」ボタン 13 を押し て、接続されている電話に通話を転送 する。

- 2番目の電話に応答したり、18を押 して2つの通話を切り替えたりするこ とができます。

注:2番目の着信に応答すると、最初 の通話は自動的に保留になります。

- ボタン15を押して、数値キーパッド を表示する。

- 19 を押して、前のメニューや他の 機能に戻ること。

通話が終了すると、マルチメディアシ ステムで通話者に電話をかけることが できます。

注: 通話中に 2 回目の通話を受信で きますが、2 回目の通話はできませ ん。

電話会議



通話中に、通話に参加するために待機 した発信者を招待するオプションがあ ります。 電話会議を有効化するには、ポップ アップメニュー 4 から「電話会議に 参加」ボタンを押します。

電話帳

「連絡先」メニュー

マルチメディアシステムを介して電話 帳にアクセスするには、メインメ ニューから「電話」を押し(大半のメ ニューではショートカット *A* を押す 方法も可)、「連絡先」を選択しま す。

「dual SIM」装備電話はマルチメディ アシステムによる管理の対象外です。 電話を設定して、マルチメディアシス テムが電話の正しいディレクトリにア クセスできるようにします。



「連絡先」モード

1. 名前または番号で連絡先を検索します。

2. アルファベット順に連絡先を検索します。

3. 電話の接続

4. ポップアップメニュー。

5. 前のメニューに戻る。

6. 接続されている電話の連絡先リスト。

7. 連絡先は電話のお気に入りに保存 されます。

電話メモリをダウンロードする

デフォルトでは、電話の接続の際に、 ハンズフリー接続が作動している場合 は、連絡先が自動的に同期されます。 詳細については、「電話の接続、接続 解除」の項を参照してください。

注:電話帳とマルチメディアシステム 経由でアクセスするには、電話のデー タの共有を許可する必要があります。 詳しくは、「電話のペアリング、ペア リング解除」セクションと、お使いの 電話の取扱説明書をご覧ください。

電話帳を更新する

Bluetooth® によって、マルチメディ アシステムの電話帳の連絡先を手動で 更新できます。ポップアップメニュー 4 >「リストの更新」の順に押します。

連絡先を検索する



名前や電話番号を入力して連絡先を検 索することができます。

虫眼鏡 1 を押します。目的の連絡先の番号または文字のいくつかを入力します。

「ABC」2 を押します。1 文字だけを 選択します。電話帳には、選択した文 字で始まる連絡先のリストが表示され ます。

電話帳の選択

2 つの電話機が同時にマルチメディア システムに接続されている場合は、表 示される連絡先リストを選択できま す。

該当電話をバー 3 から選択します。

機密性

各電話機の連絡先のリストは、ハンズ フリーフォンシステムのメモリに記憶 されません。

機密保持のため、ダウンロードされた 各連絡先は、対応する電話機が接続さ れた場合にのみ表示されます。



発信ログ

「発信ログ」メニュー

発信ログにアクセスする

すべての通話履歴にアクセスするに は、メインメニューから「電話」を押 し(大半のメニューではショートカッ ト A を押す方法も可)、「履歴」を 選択します。

通話ログが新しい順に表示されます。



- 1. 連絡先名
- 2. 連絡先番号
- 3. 通話時間/日付
- *4.* ポップアップメニュー。
- 5. 前のメニューに戻る。
- 6. 着信
- 7. 不在着信
- 8. 発信

注:マルチメディア画面によっては表示されない情報もあります。

発信ログを閲覧する

通話のリストをスクロールするには、 上下にスワイプします。

発信ログを更新する

4 を押し「リストの更新」を選択しま す。メッセージが表示されて、データ が更新されたことが通知されます。

通話ログから電話をかける

電話する連絡先または番号のいずれか を押します。通話が自動的に開始され ます。

電話番号を押す

「電話番号を押す」メニュー

番号をダイヤルして電話をかける

キーパッドにアクセスして番号をダイ ヤルするには、メインメニューから 「電話」を押し(大半のメニューでは ショートカット A を押す方法も 可)、「ダイヤル」を選択します。

電話番号を押す

発信するには、キーパッド 1 を使用 して発信先電話番号をダイヤルし、 「発信」を押します。

最初の入力が行われた瞬間から、マル チメディアシステムは、同じ一連の番 号を持つ連絡先のリストを提案しま す。

発信先を選択し、「電話」ボタン 5 を押して発信します。



6. 前のメニューに戻る。

音声制御を使用して番号を入力す る

マルチメディアシステムに搭載されて いる音声制御を使用して、番号を指示 することができます。それには、音声 制御ボタンを押して、メイン音声制御 メニューを表示します。ビープ音の後 で、 - 「通話」と発声し、発信先電話番号 を伝えます。

- または「通話」に続いて発信先の名称を発声します。

マルチメディアシステムは、提供された番号を表示し、それを呼び始めます。

注:連絡先に複数の電話番号(仕事、 家庭、携帯電話など)がある場合は、 選択することができます。(「通 話」- Stéphane - 自宅など。)



Δ

「SMS」メニュー

マルチメディアシステムを介してお使 いの電話の「SMS」にアクセスするに は、メインメニューから「電話」を押 し(大半のメニューではショートカッ ト *A* を押す方法も可)、「SMS」を選 択します。

電話をハンズフリーシステムに接続す る必要があります。また、すべての機 能を使用するには、(モデルに応じて 電話機の設定を使用して)メッセージ の転送を承認する必要があります。

注: マルチメディアシステムを経由し て読むことができるのは SMS だけで す。その他のタイプのメッセージは読 むことができません。





「SMS」画面

- 1. メッセージステータス既読 / 未読 2. メッセージの送信者の名前 / 電話 番号
- 3. メッセージの開始
- 4. 受信した日付。
- 5. ポップアップメニュー。
- 6. 前のページにに戻る。

SMS の受信



マルチメディアシステムは、開いてい るメニューに表示されている *B* の警 告メッセージにより、新しい SMS が 受信されたことを通知します。

デフォルトでは、ペアリングと電話の 接続後に新しいメッセージを受信する と、マルチメディアシステムで読むこ とができます。

注:ペアリング後、電話機がマルチメ ディアシステムに接続されている間に 受信したメッセージのみを読むことが できます。 SMS

SMS の読み取り



SMS の詳細





走行中は、「再生」ボタン 7 を押す ことで、マルチメディアシステムの合 成音声を利用して SMS を読んだり、 「発信」ボタン 10 を押して連絡先と の通話に応答したりできます。

マルチメディアシステムの「メッセー ジ」8 を押して SMS を開く操作や、 「応答」9 を押して SMS に応答する 操作、また SMS の詳細を表示する操 作は、停車中に限り行えます。 電話番号がメモリまたは電話帳に保存 されている場合は、「発信」ボタン *11*を押すことで、その相絡先に直接 発信できます。

「再生」ボタン 12 を押すと、ゾーン 14 にある SMS メッセージをマルチメ ディアシステムの合成音声に読み上げ させることができ、ボタン 13 を押す と応答できます。 注: 走行中は、マルチメディアシステ ムがドライバーに対し、プリセット メッセージ 15 の送信を提案します。
電話の設定

「設定」メニュー

電話をシステムに接続した状態で、メ インメニューから「電話」を押し(大 半のメニューではショートカット A を押す方法も可)ます。

ポップアップメニューで「設定」を選 択すると、次の設定にアクセスできま す。

- « ボイスメールの設定 » ;

- « 自動電話帳のダウンロード » («オン/ オフ»);

- «名前順並べ替え/名前»;

- « 自動保留 » («オン/オフ»);

- « 電話着信音 » («オン/オフ»);

- « SMS » («オン/オフ»);

- « プライベートモード »(«オン/オ フ»);

- « スマートフォンヘルプ ».





«ボイスメールの設定»

このオプションを使用して、留守番電 話システムの設定を構成します。 留守番電話が未設定の場合は、設定画 面、キーパッド B、「はい」を使用し 留守番電話番号を選択します。



「電話着信音」

メインメニューから「設定」>「音」 の順に押すと、「電話」タブから次の 要素の音量を調整できます。

- 「電話着信音」。

- « ハンズフリー電話 ».

詳しくは、「システム設定」セクションを ご覧ください。

« SMS »

SMS を ON または OFF にできます。

«プライベートモード»

このオプションを使用して、マルチメ ディア画面に何も表示せずに着信コー ルまたはメッセージを知らせる、控え めな慎重な音声信号を有効にします。

« スマートフォンヘルプ »

電話の設定

このオプションを使用して、マルチメ ディアシステムから電話の音声認識シ ステムを作動させる方法のチュートリ アルにアクセスできます。



ANDROID AUTO™, CARPLAY™

はじめにAndroid Auto™

「Android Auto™」は、マルチメディ アシステムの画面でスマートフォンを 複製できるアプリケーションです。 注:

- 「Android Auto™」アプリケーショ ンは、スマートフォンが車両のUSB ポートに接続されているか、 Bluetooth®でワイヤレス接続されて

いて、システムへの自動WIFI接続が可 能な場合にのみ機能します。

アプリケーションが正常に動作するには、使用するUSBケーブルがスマートフォンのメーカーによって認証されたもので、1.5メートル以内の長さである必要があります。

- WIFI でアプリケーションが正しく 動作するには、スマートフォンをマル チメディアシステムとペアリングする 必要があります。

詳しくは、「電話のペアリング、ペア リング解除」セクションをご覧くださ い。

初めての使用

「Android Auto™」アプリケーション を、お使いのスマートフォン用アプリ ケーションのダウンロードプラット フォームからダウンロードし、インス トールします。

接続 WIF1 を開始するには、お使いの マルチメディアシステムの USB ポー トにお使いのスマートフォンを接続す るか、Bluetooth® 経由で接続しま す。

アプリケーションを使用するには、ス マートフォンでリクエストを受け入れ ます。



アプリケーションは、マルチメディア システム上で起動され、ゾーン A か ら確認できるはずです。

上記の手順が失敗した場合は、同じ操 作を繰り返してください。

はじめにCarPlay™

「CarPlay™」は、お使いのスマート フォンにプレインストールされている サービスで、マルチメディアシステム の画面からスマートフォンの一部アプ リを使用することを可能にします。 注:

- 「CarPlay™」サービスは、SIRI サービスが有効で、スマートフォンが 車両の USB ポートに接続されている 場合、または Bluetooth® を使用し て WIFI によるシステムへの無線によ る自動接続を有効にしている場合にの み機能します。

- アプリケーションが正常に動作する には、使用する USB ケーブルがス マートフォンのメーカーによって認証 されたもので、1.5 メートル以内の長 さである必要があります。

- WIFI でアプリケーションが正しく 動作するには、スマートフォンをマル チメディアシステムとペアリングする 必要があります。

詳しくは、「電話のペアリング、ペア リング解除」セクションをご覧くださ い。

初めての使用

マルチメディアシステムの USB ポートにスマートフォンを接続するか、 Bluetooth® 経由で接続して WIFI 接 続を起動します。

マルチメディアシステムは、次のこと を提案します。

- 接続とデータ共有を許可する

- デバイスの設定を記憶する。

アプリケーションを使用するには、ス マートフォンでリクエストを受け入れ ます。

ANDROID AUTO™, CARPLAY™



音声認識



機能は、マルチメディアシステム上で 起動され、ゾーン A から確認できる はずです。

上記の手順が失敗した場合は、同じ操 作を繰り返してください。 「Android Auto™」アプリまたは 「CarPlay™」機能をお使いのマルチメ ディアシステムと連携させ、車内の音 声認識ボタン 2 を次のように使用す ると、音声コマンドによりスマート フォンのいくつかの機能を制御できま す。

- 短押し: マルチメディアシステムの 音声認識を有効化/無効化できます。 - 長押し: 電話がマルチメディアシス テムに接続されている場合に限り、電 話の音声認識機能を有効化/無効化で きます。

注:「Android Auto™」または 「CarPlay™」を使用している場合は、 スマートフォンのナビゲーション機能 および音楽アプリケーションを利用で きます。

これらのアプリケーションは、すでに 実行しているマルチメディアシステム に統合された同様のアプリケーション に代わるものです。

次の 1 つのナビゲーションのみを使 用できます。

– « Android Auto[™] »;

– « CarPlay™ » ;

- または、マルチメディアシステムに 統合されています。

注: マルチメディアシステムの機能の 中には、「Android Auto™」アプリま たは「CarPlay™」サービスの使用中も バックグラウンドで実行され続けるも のがあります。具体例を挙げると、マ ルチメディアシステムでのラジオ再生 中に「Android Auto™」または 「CarPlay™」を始動してスマートフォ ンでナビゲーションを使用しても、ラ ジオの受信は継続されます。

ANDROID AUTO™, CARPLAY™

マルチメディアインターフェイ スに復帰するには







マルチメディアシステムのインター フェイスに戻るには、マルチメディア システム画面上の 3 ボタンを押しま す。
 「Android Auto™」アプリ や「CarPlay™」サービスの 機能の使用可否は、お使い の電話のブランドやモデルに応じ て変動します。詳しくは、製造元 のWeb サイトを参照してくださ い。
 5

「アプリ」メニュー

次の要素にアクセスするには、メイン 画面から「アプリ」または「アプリ」 を押します。

- お使いのナビゲーションシステムに インストールされているアプリケー ション

- « 写真 »;
- « 動画 ».

注: 一部のサービスは試用期間中無料 で利用できます。車両から、または https://renault-

connect.renault.com ウェブサイトで サブスクリプションをオンラインで延 長することができます。

注:

5

 トライアル期間中に、いくつかの サービスに無料でアクセスできます。
 車両またはオンラインからサブスクリ プションを延長することができます。
 一部のアプリケーションは、システムが接続されたサービスに接続されている場合にのみメニューに表示されます。

21. 12:00 Mes applications +Ŧ Photo Vidéo Apps 1 Apps 2 Ŧ Apps 3 1

ポップアップメニュー

ポップアップメニュー 1 では次のこ とを行えます。

- ドラッグアンドドロップによりアプ
 リケーションを整理すること。

- 「X」削除ボタンを押す方法でアプ リを削除すること。削除できないアプ リには削除ボタンが表示されません。

通知を有効にする
 「アプリマネージャー」にアクセス
 すること。

21°c	Gestionnaire des applications		S	12:00
	130 MB Photo	utilisé	450 MB libr	e >
	Vidéo		En cours	>
Ŧ	Apps 1	2	En cours	>
H	Apps 2			>
H	Apps 3		En cours	>
Ð				

「アプリケーションマネージャ」

お使いのマルチメディアシステム上で 作動中のアプリを表示 2 するには、 「アプリマネージャー」メニューを使 用します。

注意:

- 「写真」および「動画」アプリは 「アプリマネージャー」で管理できま せん。

実行中のアプリケーションは、マル
 チメディアシステムがオフになるとす
 ぐに停止します。

 アプリケーションの数はシステムの ストレージスペースに応じて制限され ます。

アプリケーション管理







いずれかのアプリ 2 を選択します。 「について」タブ 5 では、アプリに 関する情報(バージョン、有効性また は作成日、タイトルなど)にアクセス できます。

次のようなことができます:

「アプリを停止」3 すること。
 「アプリケーションをアンインストール」4 すること。

「メモリ」タブ 7 では次の情報にア クセスできます。

アプリケーションの保存サイズ
 アプリケーションが取り扱っている
 データ(音楽、写真など)のデータ容量。

- アプリケーションの合計保存サイズ
 ポップアップメニュー 6 では、アプ
 リケーションデータを消去できます。

「法的通知」タブ 8 では、許可に関 する情報(存在する場合)にアクセス できます。 5

サービスの起動

サービスの起動

車両で接続されているサービス(リア ルタイムの交通情報、POI オンライン の検索、スマートフォンからの車両の 遠隔制御など)を作動させるには、ま ずそれらを起動する必要があります。

サービスを起動すると、システムと地 図の自動更新も可能になります。詳し くは「システムや地図の更新」セク ションをご覧ください。

5 注意:

- お客様への納車から一定期間は、 サービスを無料で有効化できます。 - サービスの起動は、車両が販売され ている国によって異なります。





接続サービスがまだ有効化されていな い場合、マルチメディアシステムは、 「接続」を押してサーバーに有効化リ クエストを送信し、「有効にする」2 を押してリクエストを確定することを 提案します。

詳しくは、「詳細」ボタン 1 を押し てご確認ください。

注: サービスの有効化は 1 回だけ必要なため、サービスの有効化にかかる時間(最大 72 時間)は「接続」制御を使用できません。

データの収集



サービスが機能するために、車両は車 両の位置とその動作状況に関するデー タを収集します。

これらのデータは、パートナーおよび サービスプロバイダと共有することが できます。

これらのデータは個人的な性格を持っています。

マルチメディアシステムは、データ収 集をアクティブ化することを提案しま す。有効化するには「はい」4 を押 し、無効化するには「いいえ」3 を押 します。

サービスの起動



サービスのアクティブ化リクエストが 検証されると、マルチメディア シス テムを起動すると、データ収集のアク ティブ化または非アクティブ化を求め られます。

有効化するには「ON」を選択し、デー タ収集を無効化するには「OFF」を選 択してから、「OK」を押して確定しま す。 データ収集の一時停止

車両データの収集は一時的に停止され ることがあります。

これを行うには、車両を始動するとき に、データ収集を「OFF」に設定しま す。

データ収集は、「設定」メニュー >「 システム」タブ >「デバイスマネージャ-」 メニュー >「データ」タブの順にアク セスする方法か、受信ステータスアイ コン 5 を押して「データ」メニュー に直接アクセスする方法で中断できま す。

受信ステータスアイコン 5 の詳細に ついては、「システム設定」セクションを ご覧ください。 事故発生時の自動緊急通報に関する強 制安全機能を除いて、サービスは無効 になります。



データプロテクション

お客様の車からのデータは、メー カー、承認されたディストリビュー ター、およびメーカーのグループ内の 他のエンティティによって処理されま す。メーカーの詳細は、ウェブサイト と車両ユーザーマニュアルの最後の ページで入手できます。

お客様の個人情報は、次の目的で使用 することができます。

- メーカーが保有するお客様に関する データを取得し、確認する。

- 不正確な情報を訂正する。

- お使いのデータを削除する。

- データのコピーを取って他の場所で 再利用する。

- いつでもデータの使用に反対する。
 - データの使用を凍結する。

また、特に販売の見込み客やプロファ イリングに使用される場合、お客様は 個人データの処理に反対する権利があ ります。 5

サービスの起動

個人データの保護

共有を中断するかどうかに関係なく、 車両利用状況データは、次の目的で メーカーおよび関係するパートナー / 子会社に転送されます。

- お客様の車の操作とメンテナンスを 可能にする。

- お客様の車のライフサイクルを向上 させる。

このデータを使用する目的は、商業的 な販促行為ではなく、メーカーの車両 の継続的な改善と日常業務を妨げる可 能性のある問題の防止です。

詳細については、車両ユーザーマニュ アルでアドレスが利用可能なメーカー のウェブサイトでデータ保護ポリシー を入手できます。

サービスの有効期限

サービスは限定された期間だけ有効に なります。この期間が終了すると、 サービスは機能しなくなります。サー ビスを再度有効化するには、「サービ スの購入や更新」と題された項をご覧 ください。



サービスの有効期限

サービスは限定された期間だけ有効に なります。この期間が終了すると、 サービスは機能しなくなります。サー ビスを再度有効化するには、「サービ スの購入や更新」と題された項をご覧 ください。



「情報」メニュー

「情報」メニューから「システム」タ ブを選択します。

このメニューを使用して、さまざまな 情報を表示し、マルチメディアシステ ムおよびナビゲーションマップを更新 します。

更新は、システムによって自動的に提 案されます。

5

一部の更新プログラムのインストールでは、車両を一時的に使用できなくなる場合があります。その場合は、画面に表示される表示を参照してください。



「システム情報」画面



- *1.* 《更新情報》; *2.* 《ソフトウェアの更新》:
- *3.* « マップの更新 »;
- 4. « ライセンス »;
- 5. «Factory reset».

Mise à jour en cours 0:02

«更新情報» 1

このメニューには、マルチメディアシ ステムとナビゲーション マップの更 新の進行状況に関する情報が表示され ます。

- 更新の名前、
- 更新のステータス。

注:「更新情報」メニュー 1 は、更 新が進行中の場合に使用できます。

マルチメディアシステムを更新 する

« ソフトウェアの更新 » 2

このメニューから次の操作を実行でき ます。

- 現在のソフトウェアバージョンとマ ルチメディアシステムのシリアル番号 を表示する

- 最後の更新の日付を確認します。
- 更新が利用可能かどうかの確認

- マルチメディアシステムから様々な システムを更新します。

注:

- 更新が利用可能な場合は、通知を通じて通知されます。「通知の管理」の 項を参照してください。

- 更新は、車両がモバイルネットワー クでカバーされている地理的な場所に ある場合にのみ検索してダウンロード できます。詳しくは、「システム設定」セ クションをご覧ください。

新しい更新が利用可能な場合、エンジ ンの電源が切れた後に通知する通知が マルチメディアシステム画面に表示さ れます。





5

マルチメディアシステム画面に表示される指示に従って、インストールを続行します。

更新は、「アップデートの確認」6 を 押す方法で直接検索することもできま す。マルチメディアシステムを検索し た後、次の更新プログラム(利用可能 な場合)にアクセスできます7。





「インストール」*8* を押して更新のインス トール 7 を開始します。

マルチメディアシステム画面に表示される指示に従ってください。「OK」を 押してインストールを確定したら、更 新が完了するのを待たずに車両から離 れることができます。

ナビゲーション地図の更新

« マップの更新 » 3

ナビゲーションシステムに登録されて いる国の一覧 *9* を確認できます。

お気に入り 10 として登録された国の みが自動的に更新されます。

地図を更新するには、まず、すべての 車両サービスが有効になっていること を確認します。詳しくは「サービスの 有効化」セクションをご覧ください。

お気に入りの国を変更する

マルチメディアシステムを介してお気 に入り国 10 を変更できるのは 1 回 のみです。車両が手元にあり、サービ スがアクティブになると、お気に入り の国を定義できます。

Mise à jour de carte	22:55
10 Srance	>
Grèce	>
Espagne 9	>
Italie	>
Portugal	>
5	1

マルチメディアシステムの画面に表示 されるメッセージは、お気に入りの国 を検出するために車両を見つけること を提案します。

お気に入り国 10 を再変更したい場合 は、正規ディーラーにご連絡くださ い。

注: デフォルトでは、お気に入りの国 は検出された車両の位置に基づいてい ます。

ナビゲーション地図の手動更新

マップは定期的に更新する必要があり ます。どの国でも、地図の手動更新に は USB ドライブのしようが必要です (ナビゲーションシステム非装備車両 も同様です)。

注:

- USBドライブはFAT32形式でフォー マットされ、最小32 GB、最大64 GBの 容量が必要です。

- USB ドライブは、システムには含ま れていません。

コンピュータから地図を更新するには 、https://renault-

connect.renault.com に移動して、

「My Renault」アカウントに接続しま す。

地図を更新する前に、車両を特定する 必要があります。車両は次のものを使 用して識別されます:

- VIN(車両識別番号)

- USB フラッシュドライブを使用した 車両の仮想画像。

車両による更新VIN

更新するには、お使いのコンピュー ターからご自身の「My Renault」アカ ウントに接続し、Map Toolboxソフト ウェアをダウンロードして、車両の VINを入力します。

Alliance CONNECT Toolboxソフトウェ アには、利用可能な更新のタイプが表 示されます。

84 - アプリケーション

- 「完全な更新」。
- 「国によって利用可能な更新」。

注:選択した車両で更新が利用可能な 国のみが、「国で入手可能な更新」の リストに記載されています。

更新中のユーザーの責任。 更新中は、慎重に指示に従うことが非常に重要です。 これらの手順に従わない USB フラッシュドライブの取り外しなどは、破損し、データに不可逆的な 損傷を与える可能性があります。

マルチメディアシステムにインストー ルする更新を選択し、USBフラッシュ ドライブに更新をダウンロードしま す。

データが USB フラッシュドライブに ダウンロードされると、USB フラッ シュドライブをコントロールユニット から取り外し、取り外す前に取り出し てから車両に移動することができま す。

車両で、USB フラッシュドライブを車 両の USB ポートに挿入します。マル チメディアシステムは新しいアプリを 検出し、それらのインストールを提案 します。マルチメディアシステム画面 に表示される指示に従ってください。 この更新手順は、内燃車両の場合はエ ンジンが稼働しているときに、ハイブ リッド車や電気自動車の場合はエンジ ンがオンの状態で実行する必要があり ます。

注: 車両の USB ポートに USB フラッ シュドライブを挿入した後は、更新プ ロセスが中止されるのを防ぐために、 マルチメディアシステム、その制御機 能、または車両の任意のデバイス(電 話番号、オーディオ、ナビゲーション など)を操作しないでください。

更新手順が完了したら、車両からUSB フラッシュドライブを取り外すことが できます。





USB ドライブを用い、お使いの車両用 の仮想イメージを作成する方法による 更新

車両から、FAT32でフォーマットされ た最小容量32 GB、最大容量64 GBのUSB ドライブを車両のUSBポートに挿入 し、10秒間待ちます(他のUSBドライ ブが接続されていないことを確認して ください)。

マルチメディアシステムは、ナビゲー ションシステムで使用可能な更新を特 定するために、車両の仮想イメージを USBドライブ記憶して、Alliance CONNECT Toolboxソフトウェアを有効 にします。

仮想イメージを撮影した後、車両の USBフラッシュドライブからUSBフラッ シュドライブを取外し、次にコン ピュータにアクセスします。

 新しい USB フラッシュド ライブを挿入した場合は、 その画像がマルチメディア システムに保存されます。USB フ ラッシュドライブの容量に応じ て、マルチメディア画面をスタン バイ状態にすることができます。 数秒間待ちます。国の要件に適合 する USB フラッシュドライブの みを使用してください。

お使いのコンピューターからご、 Alliance CONNECT Toolboxソフトウェ アをダウンロードしたら、車両の仮想 イメージが格納されているUSBドライ ブを挿入します。

Alliance CONNECT Toolboxソフトウェ アには、利用可能な更新のタイプが表 示されます。

- 「完全な更新」。

- 「国によって利用可能な更新」。

注:選択した車両で更新が利用可能な 国のみが、「国で入手可能な更新」の リストに記載されています。

マルチメディアシステムにインストー ルする更新を選択し、USBフラッシュ ドライブに更新をダウンロードしま す。

データが USB フラッシュドライブに ダウンロードされると、USB フラッ シュドライブをコントロールユニット から取り外し、取り外す前に取り出し てから車両に移動することができま す。

車両で、USB フラッシュドライブを車 両の USB ポートに挿入します。マル チメディアシステムは新しいアプリを 検出し、それらのインストールを提案 します。マルチメディアシステム画面 に表示される指示に従ってください。 この更新手順は、内燃車両の場合はエ ンジンが稼働しているときに、ハイブ リッド車や雷気自動車の場合はエンジ ンがオンの状態で実行する必要があり ます。

注: 車両の USB ポートに USB フラッ シュドライブを挿入した後は、更新プ ロセスが中止されるのを防ぐために、 マルチメディアシステム、その制御機 能、または車両の任意のデバイス(電 話番号、オーディオ、ナビゲーション など)を操作しないでください。

更新手順が完了したら、車両からUSB フラッシュドライブを取り外すことが できます。



険です。

MY ALPINE

はじめに

「My Alpine」アプリケーションをダ ウンロードすると、「My Alpine」顧 客アカウントにアクセスできます。 注:

- 「My Alpine」アプリケーションは 常時開発中です。アカウントに新機能 を追加するには、定期的に接続してく ださい。

- 互換性のある電話の詳細について は、指定の代理店に問い合わせくださ い。



「My Alpine」顧客アカウントから、 車両とやり取りして情報を取得できま す。

- 車両情報を表示します。

車両のサービス履歴とスケジュール
 にアクセスし、予約を行います。
 車両を駐車している場所を特定しま

す。

- 契約とサービスを表示および管理し ます。

- 車両を確認します E-Guide。

- 最寄りの正規ディーラを探すこと。 - ...

注:

- 一部機能の使用可否は、車両装備、 サービス契約締結状況、各国の法律に 応じて変動します。

- 一部の機能は、スマートフォンから 「My Alpine」アプリケーションを使 用してのみアクセスできます。

- このサービスは、車両のリモートコ ントロールを起動するために有効にす る必要があります。詳しくは「サービ スの有効化」セクションをご覧くださ い。

「My Alpine」アカウントを作 成します

「My Alpine」機能にアクセスするに は、ウェブサイトまたは「My Alpine 」アプリからユーザーアカウントを作 成する必要があります。

ウェブサイトから次を実行します:

- ホームページから「アカウントの作 成」を選択します。

- アカウントを作成するために必要な 情報を入力します。

アプリケーションから次を実行しま す:

アプリケーションのメインメニューから「登録」を選択します。
 アカウントを作成するために必要な

情報を入力します。

以前に提供された電子メールアドレス に、確認の電子メールが送信されま す。

確認メールに表示されているリンクを クリックして、「My Alpine」アカウ ントの作成を完了します。

注:同じユーザー名とパスワードを使 用して、ウェブユーザーアカウントに ログインできます。

「My Alpine」アカウントに車 両を登録します

「My Alpine」アカウントで「車両を 追加」をクリックし、VIN(車両識別 番号)または車両の登録番号を手動で 追加するか、車両をスキャンして追加 します。

ご自身の「My Alpine」アカウ ントと車両の同期

このアプリケーションを使用するに は、お使いのスマートフォンをマルチ メディアシステムとペアリングする必 要があります。

詳しくは、「電話のペアリング、ペア リング解除」セクションをご覧くださ い。

注:

- 「My Alpine」アプリと車両を同期 するには、通信可能範囲内にある場所 に駐車して車両のマルチメディアシス

MY ALPINE

テムを ON にし、車内で操作する必要 があります。

- My Alpine アプリが車両と同期され ていないと、サービス契約情報にはア クセスできません。

「My Alpine」アプリケーションから 次を実行します:

- アカウントにログインします、 - アプリケーションのメインメニュー から、「車両を同期」ボタンを押し、 もう一度押して確定します。 - マルチメディアシステム画面に表示 される指示に従ってください。

「My Alpine」アカウントがマルチメ ディアシステムに関連付けられたら、 同期が自動的に行われます。

サービスの更新

失効間近のサービスのいずれかを更新 するには、「My Alpine」アカウント の「ストア」タブに移動します。 次に「更新」をクリックし、ステップ バイステップの手順に従います。

車両の貸し出しや手放し

車両貸出

法的情報

お客様の車両を貸している場合、お客様は、車両を貸している相手にその車 両が接続されており、車両の場所など の個人情報が収集されることをを知ら せる義務があります(接続されたサー ビスの販売の一般条件を参照)。

データの収集

車両データの収集は一時的に停止され ることがあります。

これを行うには、車両が起動し、「セキュリティと機密性」のウィンドウが センター画面に表示されたら、データ 収集の「0FF」を選択します。

事故発生時の自動緊急通報に関する必 須の安全機能を除いて、サービスは無 効になります。

車両の手放し

個人データの削除

車両を販売する際には、車内または車 外に保管されているすべての個人情報 を削除することが不可欠です。

これを行うには、車載システムをリ セットし、「My Renault」アカウント から車両を削除します。

システムをリセットする

これを行うには、車両のマルチメディ アシステムをオンにします。 メインメニューから「車両情報」>「 システム」タブ >「一般リセット」の 順に押します。 注:管理者プロファイルからシステム をリセットする場合のみ可能です。 注:管理者プロファイルからシステム をリセットする場合のみ可能です。シ ステムをリセットすると、インストー ルされているアプリが削除されます。



「My Alpine」アカウントからの車両 削除

お使いの車両を売却する際には、必ず 「My Alpine」アカウントから古い車 両情報を削除してください。

これを行うには、「My Alpine」アカ ウントに接続し、 車両情報を削除し ます。 「リアビューカメラ」メニュー

メインメニューから「設定」>「車両 」タブの順に押し、「駐車アシスト」を選 択します。リアビューカメラを設定す るには、このメニューを使用します。 リアビューカメラの詳細については、 車両の取扱説明書をご覧ください。 注:

- カメラの視界が(汚れ、泥、氷雪な どで)遮られれていないか確認しま す。

- 現地の法律によっては、車速が約 10 km/h を超えるとリアビューカメラ 表示が使用できなくなります(黒い画 面に置き換わります)。速度が高すぎ るという警告メッセージが画面に表示 されます。





- ...
- 「メッセージの設定」 次の設定を調整できます。 - 輝度 *3* - コントラスト *2* - 色 *1* 「ガイドライン」 ステアリングホイールの位置に応じて

ステアリンクホイールの位直に応して 車両の軌道を示す可動ガイド線 5 を 有効化または無効化できます。 15987



固定ガイド線 4

固定ガイド線には、車両の後方におけ る距離に応じて次のように色が変化す るマーカー A、B、C が含まれていま す。

- A (青色) 車両から約 120 cm。
- B(白色)車両から約 60 cm。

- C(赤色)車両から約 30 cm。

可動ガイド線 5

(車種によります)

デフォルトでは、マルチメディア画面 に黄色で表示されます。ハンドルの切 れ角に応じて、車両の軌道を示しま す。





Alpine Telemetrics アプリにアクセ スするには、ホーム画面から「アプリ 」1 を押し、Alpine Telemetrics を 選択します。

注:

Alpine Telemectrics の使用可否は、車両販売国に応じて変化します。
 Alpine Telemetrics の使用可否は、車両装備の内容に応じて変化します。

Alpine Telemetrics は、ウィジェッ トを用いて表示をカスタマイズできる アプリケーションです。

2 を押すとウィジェットを選択できま す。

次を押して、ウィジェットの表示を調 整することができます。

1 ページに 1 つのウィジェットを表示するには 3 を押します。
 1 ページに 2 つのウィジェットを表示するには 4 を押します。





Alpine Telemetrics を使うと、次の 機能について表示できます。

- 「 圧力計 」 1 および 2 (カスタ マイズ可能)。

- 「 棒グラフ」(6 つのカスタマイ ズ可能棒グラフ)。

- 「性能」0 ~ 100 km/h、0 ~ 400 m など)。

- 「GG 図」 (横/縦加速度の測定結 果)。

- 「エンジングラフ」(エンジンの出 カやトルク)。

- 「デュアルクラッチギアボックス」 (ギアボックスに関する、温度やギア 篏合といった情報)。

- 「ストップウォッチ」(ラップタイ ム手動記録結果など)。

- 「自動ストップウォッチ」(ラップ タイム自動記録結果など)。

「圧力計」5



この機能を使うと、車両設定から、1 つ 5 または 2 つ 6 のカスタマイズ 可能な圧力計ウィジェットを表示でき ます。

圧力計の設定

圧力計をカスタマイズするには、マル チメディアシステム画面に表示された 圧力計のうち 1 つを押して、希望す る設定を選択します。



エンジンオイル温度(摂氏または華 氏)を示します。 「オイル圧力」 (bar) 圧力を表示します(単位: bar)。圧 力は常に 0.7 bar を上回っていなけ ればなりません。 「ブレーキ圧力」(bar) ブレーキ回路の圧力を表示します(単 位: bar)。圧力が高くなると、制動 力が増します。 「水温」 (°C または °F) クーラント温度(摂氏または華氏)を 示します。 注: 作動温度は 115°C 未満でなけ ればならず、この温度を超えると、イ ンストルメントパネルにメッヤージが 表示されます。 「速度」 (km/h または mph) 車両の速度 (km/h または mph) を示 します。 「ステアリングホイール角度」(゜) ステアリングホイールの角度(度の単 位で)を示します。 「横加速度」(G) 横加速度と縦加速度(「G」単位で) 表示します。 「アクセルペダルの割合」(%) アクセルペダルを踏んだ位置を割合で 示します(0~100)。 「クラッチ温度」 (°C または °F)

クラッチシステムの温度(摂氏または 華氏)を示します。 「エンジン回転数」(RPM) エンジン回転数を表示 します(r / min)。

「棒グラフ」



この機能には、6 つのカスタマイズ可能なバーグラフが表示されます。

バーグラフの設定

棒グラフ表示をカスタマイズするに は、マルチメディアシステム画面に表 示された 6 つの棒グラフ 7 のいずれ か 1 つを押し、希望設定を選択しま す。

次の設定を表示することができます : - 「トルク」。 - 「出力」。 - 「ターボ圧力」。 - 「オイル温度」。 - 「オイル圧力」 - 「ブレーキ圧力」。 - 「水温」。 - « 速度 »: - 「ステアリングホイール角度」。 - 「棤加速度」。 - 「アクセルペダルの割合」 - 「ギアボックスオイル温度」。 - 「クラッチ温度」。 - 「エンジン回転数」。 「トルク」 (Nm) 利用可能な「加速力」を知ることがで きます (単位: Nm)。 「出力」 (ch) エンジン出力を(DIN 馬力単位で)リ アルタイム表示します。 「ターボ圧力」 (mBar) リアルタイムにターボチャージャーの ロードと利用可能な過給量を知ること ができます(単位: mbar)。 「オイル温度」 (°C または °F) エンジンオイル温度(摂氏または華 氏)を示します。 「オイル圧力」(bar) 圧力を表示します(単位: bar)。圧 力は常に 0.7 bar を上回っていなけ ればなりません。 「ブレーキ圧力」 (bar)

ブレーキ回路の圧力を表示します(単 位: bar)。圧力が高くなると、制動 カが増します。 「水温」 (°C または °F) クーラント温度(摂氏または華氏)を 示します。 注:作動温度は 115°C 未満でなけ ればならず、この温度を超えると、イ ンストルメントパネルにメッセージが 表示されます。 「速度」 (km/h または mph) 車両の速度 (km/h または mph) を示 します。 「ステアリングホイール角度」(゜) ステアリングホイールの角度(度の単 位で)を示します。 「横加速度」 (G) 横加速度と縦加速度(「G」単位で) 表示します。 「アクセルペダルの割合」(%) アクセルペダルを踏んだ位置を割合で 示します(0~100)。 「ギアボックスオイル温度」(゜C ま たは °F) ギアオイル温度(摂氏または華氏)を 示します。 「クラッチ温度」 (°C または °F) クラッチシステムの温度(摂氏または 華氏)を示します。 「エンジン回転数」 (RPM)

エンジン回転数を表示 します (r / min)。

「性能」



性能は自動的に測定され、0 km/h を 超える速度が検出されると測定が開始 されます。車両が 2 秒間以上停車す ると、自動的にリセットされます。減 速の測定は、急ブレーキを行ったとき に開始されます。

測定されたパフォーマンスは以下のと おりです。

- -0 \sim 50 km/h.
- 0 \sim 100 km/h.
- 0 \sim 400 m_o
- 100 \sim 0 km/h.
- 0 \sim 1000 m.

グラフは、走行距離に対する速度を表 します。

注: このテストは、短い距離で実行す ることもできます。したがって、0 ~ 400 メートルおよび 0 ~ 1000 メー トルのパラメータはゼロのままです。

「GG 図」



「エンジングラフ」



この機能を使うと次の情報を表示できます。

- エンジントルク *10*(Nm 単位) - リアルタイムエンジン出力 *11*(DIN 馬力)

加速時、アイドリング時、旋回時に車 は横加速度と縦加速度を受けます。こ の機能では、それらの加速度を表示し てリアルタイムに測定することができ ます。

9 画面では、マルチメディアシステム が保存した測定値の履歴を確認できま す。

表示をゼロにリセットするには 「Reset」*8*を押します。

「デュアルクラッチギアボック ス」



この機能を使うと、デュアルクラッチ ギアボックス 12 の作動を示す動画を 再生したり、次の情報を表示したりで きます:

- クラッチ温度 13。

- 選択されているギア(画面に示されているギアとインストルメントパネルに示されているギアの間に約2秒間の時差が生じる場合があります)14。 - 事前に選択されたギア 15。 「ストップウォッチ」



この機能では、次の情報が表示することができます:

- ストップウォッチ 16。

- 合計時間 20。

- ラップ開始からの経過時間 18。

- 直近 2 回のラップタイム 21。

- ベストラップタイム 19。

- ラップ数 *17*。

ストップウォッチを開始するには、ボ タン「開始」ボタンかストップウォッ チ 22 を押します。以降は、ストップ ウォッチ 22 を押すたびに、システム がラップタイムを記録します。

このタイムは、直近のラップタイム 18 に表示され、その間もメインス トップウィッチによる計測は継続され ます。 注:「開始」ボタン 22 を押すと、「ス トップ。」ボタンが「開始」機能と置き換 わります。

「ストップ」ボタンを 1 回押すと、ス トップウォッチが停止します(タイム は表示されたままになります)。

「Reset」ボタンをもう一度押すと、 すべての情報が消去されメインストッ プウォッチがリセットされます。

注:「ストップ」ボタン 22 を押すと、 「Reset」ボタンが「ストップ」機能と置 き換わります。

「自動ストップウォッチ」

ストップウォッチには自動機能があり ます。開始地点を選択したら、「準備 完了」22 を押すことでラップタイ マーを開始できます。

この機能は、ラップの開始位置で車両 の位置 GPS を保存します。車両がこ の位置 GPS を通過する度に、システ ムはラップタイムを保存します。

注: 自動モードでは、「ストップ」ボタ ン 22 が「準備完了」になります。

「システム」メニュー

ホーム画面から「設定」>「システム」の順に押します。このメニューでは、次の設定を調整できます:

- « ディスプレイ » ;
- «音»;
- « 言語 »;
- « キーボード »;
- «日付と時間»;
- « デバイスマネージャー » ;
- « メニュ- » ;
- « ユーザー プロファイル ».





« ディスプレ1 »

「輝度」タブ 1 では、次の場所での 輝度を調整できます。

- (マルチメディア画面、

- . . .

「+」または「-」を押して明るさを調 整するか、機能を有効 / 無効にしま す。

	Ecrans	12:50
Fond d'écran de veille		>
tuminosité ا	Style	•••

「スタイル」タブ2からイメージを選択す ることによって、マルチメディアシス テムのスタンバイ画面の背景をカスタ マイズすることもできます。

画像のアップロードに関する詳細につ いては、「アプリ」の該当セクション を参照後、「写真」をご覧ください。

注:夜間は「中央画面:昼間輝度設 定」機能が無効化され、昼間は「中央 画面:夜間輝度設定」機能が無効化さ れます。

« サウント゛»

このメニューでは、さまざまなサウン ドを設定できます。

装備レベルによっては、一部のオプ ションは使用できません。

車両には次の 3 つの装備レベルがあります:

- Standard;
- Focal;
- Focal Premium.



「オーディオ」タブ4から、以下の設定を 設定することができます。

- サウンドイコライザーを選択しま す。

- 「バランス」を調整すること。

- 「低音域/中音域/高音域」の音の値 を調整すること。

- 「+」または「-」を押す方法で、車 速に応じた音量調整を行うこと。

- オーディオソースに応じて音量の整 合性を有効または無効にします。



« ム-ド »

FocalまたはFocal Premium装備レベル で利用できます。

以下の事前に定義された音楽イコライ ザーの1つを設定できます:

- Natural;
- Live;
- Lounge;
- Club.



« バランス »

この機能は、サウンドの配分バランス を設定します。「中心」または「マ ニュアル」を押して、すべての車両乗 員のサウンド配分を最適化します。 画面へのタッチ中か、「マニュアル」 の選択中には、対象 5 を移動させる ことで設定を変更できます。





« 低音域/中音域/高音域 »

- この機能を使用して、次の値間のサウ ンド配分を調整します。
- « 低音域 »;
- « 中音域 » ;
- « 高音域 ».
- «音量/スピード»

FocalバージョンとFocal Premiumバー ジョンで使用可能。

この設定により、オーディオシステム は車速に応じて音量を変更できます。 車両が販売されている国に応じて、 「音声」タブ6から、次のオプション を設定できます。

- ナビゲーションガイダンスの音声タ イプを選択する。

- ナビゲーションガイダンス音声を有 効 / 無効にします。

- ナビゲーションガイダンス音量を調 整する。

- 音声認識音量を調整する。

- . . .

- 音声認識ボタンのサウンドを有効ま たは無効にします。

- 音声コマンド (Voice command auto-barge in) を有効または無効に する。

「電話」タブ7 では、設定調整に関す る次のことを行えます。

- 電話着信音の音量を調整する。

- 電話呼び出し音の音量を調整する。

「その他」タブ8 では、設定調整に関 する次のことを行えます。

- 室内ウェルカムサウンドエフェクト を有効 / 無効にします。

- サウンド効果を有効または無効にす る。

デフォルト設定へのリセットは、ポッ プアップメニュー 9 から行えます。

« 言語 »

このメニューで、車両に適用する言語 を選択します。使用する言語を選択し ます。

各言語の音声コマンドの可用性につい て通知されます。





« キーボード»

このメニューを使用して、次の仮想 キーパッドのいずれかを選択します。 - « アルファベット »; - « AZERTY配列 »; - « QWERTY配列 »; - « Cvrillic »:

- « Greek » :

- . . .

テキストを入力し始めると、マルチメ ディアシステムが関連する言葉を提案 する場合があります。

キーパッドのポップアップメニューか らキーパッドのタイプを選択すること ができます。



«日付と時間»

このメニューを使うと、次の要素を調 整できます。

- ディスプレイモード
- 日付
 - 時間(12時間または24時間)
- 時計の種類(「アナログ」または 「デジタル」)。
- オートモードの調整
- 時間と日付の調整。

注: オートモードの設定のままにする ことを推奨します。



« デバイスマネージャー »

このメニューを使用して、マルチメ ディアシステムへのさまざまな接続を 設定します。

- «Bluetooth® » 10;
- «WIFI» 11;
- « サービス » *12*;
- « デ-タ・シェア » 13.

「Bluetooth®」タブ 10 では、お手 持ちの電話からマルチメディアシステ ムへのペアリング/接続を行えます。 詳しくは、「電話のペアリング/ペア リング解除」セクションをご覧くださ い。

注:設定の一覧は機器によって異なる 場合があります。

	Appa	reils		1:14
Wi-Fi			OFF	ON
Point accès 1				ŝ
Point accès 2				1
Point accès 3				(ind)
Point accès 4				
5≊ ∣ ⁸ Bluetooth	() Wifi) Services	Data	į
	(11)			(14)

「WIFI」タブ11から、ショップ、レス トラン、住居、または電話などで外部 デバイス (hotspot) によって提供さ れるインターネット接続を使用できま す。

ポップアップメニュー *14* では次のこ とを行えます。

- hotspotsの削除
- 非表示のhotspotを使用
- 接続手順にアクセスします。

7







接続を設定するには、WIFI デバイス のいずれかを選択します。

パスワードはマルチメディアシステム に初めて接続するときに必要になりま す。

ポップアップメニュー *15* では、アク セスポイントを削除できます。



ポップアップメニュー *16* では次のこ とを行えます。

- 許可されたデバイスごとに異なる接 続を設定します。

- 「スマートフォンを ミラーリングする」ヘルプ にアクセスすること。

承認済みデバイスを削除すること。
 承認されたすべてのデバイスを削除します。



「サービス」タブ 18 では、「デ ハ イスマネ-ジャ-」17 を構成したり、「スマートフォン連 携のチュートリアル」にアクセスしたりでき ます。

スマートフォン統合チュートリアル

このメニューでは、「スマートフォンを ミラーリ ングする」を有効にする方法を説明し ます。開始する前に、次の注意を確認 してください:

- スマートフォンに「Android Auto™」または「CarPlay™」アプリケーションが装備されています。

 - このアプリケーションは更新され、 マルチメディアシステムと互換性があ ります。

- お使いのスマートフォンがマルチメ ディアシステムに接続されます。

Gestionnaire appareils	12:00
Téléphone de Elodie	ON
Téléphone de Nicolas	OFF
Phone 6	OFF
Téléphone 01	ON
Téléphone 02	ON
	j





詳細については、「電話の接続、接続 解除」の項を参照してください。 「デバイスマネージャー」機能 17 を使用す

ると、「スマートフォンを ミラーリングする」に 自動接続するスマートフォンを選択で きます。

ポップアップメニュー *19* では、デバ イスを削除できます。

注:設定の一覧は機器によって異なる 場合があります。 車両が販売されている国によっては、 「Android Auto™」アプリケーション または「CarPlay™」サービスがマルチ メディアシステムで動作すると、車両 の音声認識ボタン20を使用して、音声 で特定のスマートフォン機能を制御で きます。

詳細は、「音声認識の使用」の項を参照してください。

「データ」タブ 21 では、次の要素に 関する情報にアクセスできます。

- どのオペレータが車両への接続を担当しているか。

- 接続性データとステータス

- データを共有する。



受信強度およびデータ共有のステータ スは、アイコン 22 により次のように 示されます。

- データ共有が ON 23
 - データ共有オフ。受信強度 24。
 - 車両が、オフラインであるか通信可能エリア外にある 25。



ホームページは、選択したウィジェッ トを追加して、ホームページの希望す る位置に配置して変更することができ ます。ホームページの設定の詳細につ いては、「ウィジェットの追加と管 理」のセクションを参照してくださ い。

ポップアップメニュー *26* では次のこ とを行えます。

- ウィジェットの削除

- ホームページをデフォルト設定に復 元する







« 1-+ - 7° 07711 »

このメニューで、システムに適用する ユーザープロファイルを選択します。 使用するユーザープロファイルを選択 します。

≪ ≯ニュ- »

このメニューを使用して、マルチメ ディアシステムのホームページを設定 します。

ユーザープロファイルにリンクさせた 内容

ユーザープロフィールには、次の項目 に関する設定が保存されています。

- システム言語

- 距離の単位を設定すること(可能な 場合)。

- ホームページを構成すること。 - 表示設定

- プリセットを閲覧すること。
- ラジオ設定を調整すること。
- ナビゲーション設定

- ナビゲーションの履歴

- ナビゲーションのお気に入り

- プライバシー設定を調整する(プロ フィールをロックするなど)こと。

- . . .

「GUEST」プロフィール

GUEST プロファイルを使用すると、メ インメニューの機能にアクセスするこ とができます。

このプロフィールから「変更」タブ 27 にアクセスすることはできませ ん。システムが再起動されると、 GUESTプロファイルがリセットされ、 設定は保存されません。

ポップアップメニュー*28*から、さまざ まなプロファイルを管理できます。
 (i) 個人データを保護するために、プロファイルをロックすることをお勧めします。

 個人データの使用の詳細については、「サービスの起動」の項を参照してください。



ユーザープロファイルの名前を変更す る

「全般」タブ 32 では、「名前の編 集」ボタン 29 を押すことでプロ フィール名を変更できます。

ポップアップメニュー *31* では次のこ とを行えます。

- プロファイルのロック / ロック解 除

- プロファイルの複製

- プロファイルに保存されているすべ ての設定を削除します。
- プロファイルの更新

- . . .

ユーザープロファイルの写真を変更す る

「全般」タブ 32 では、「名前の編 集」ボタン 30 を押すことで、マルチ メディアシステムまたは外部記憶装置 (USB ドライブ)から画像を選択でき ます。写真閲覧の詳細については、「 写真」セクションをご覧ください。



7

おすすめ情報や通知

このメニューを使用して、走行中の指 示と通知を表示します。 各通知は、次のカテゴリに基づいてイ ベントを通知します。

- «おすすめと お知らせ»;
- « ナビゲーション » ;
- 「マルチメディア」
- « 電話 »;
- « 車両 » ;
- 「アプリ」
- «システム»;
- « その他 ».





受信通知一覧にアクセスするには「お すすめと お知らせ」メニュー 1 を押 します。

通知領域に通知の現在の数が通知され ます。



次の 2 つのタイプの情報を受け取る ことがあります。

- おすすめ情報 2: 必要になり得る対応に関する情報。

- 通知 3: 基本情報。

ポップアップメニュー 4 では次のこ とを行えます。

- 通知をカテゴリー別に有効化/無効 化すること。
- 通知を削除すること。



次の情報にアクセスするには、おすすめ情報 2 のいずれかを選択します。

- 簡単な説明 5。

- おすすめ情報(交通、システム、車 両、電話に関する情報など)と関係の ある画像 6。

- 講じるのがおすすめな対応 8。

ポップアップメニュー 7 では、おす すめ情報を削除できます。

作動異常

システム

システム		
不具合	原因	解決法
画像が全く表示されない。	画面がアイドル状態です。	画面がアイドル状態でないか確認。
音が出ない。	音量が最小か一時停止になって います。	音量を上げるか一時停止を解除します。
左、右、前方、後方のスピー カーから音が出ない。	balanceまたはfaderの設定が正 しくありません。	サウンドbalanceまたはfaderを正しく調整してくださ い。
画面がフリーズしている。	システムメモリが飽和状態で す。	マルチメディアシステムの ON/OFF ボタンを長押しして (システムが再起動するまで押し続ける)、システムを 再起動します。
アプリの喪失。	システムをリセットすると、ア プリが削除されます。	交換する場合は指定サービス工場にお問い合わせくださ い。

7
作動異常

ナビゲーション

ナビゲーション

/ = / /] /		
不具合	原因	解決法
画面上の車両の位置が実際の位置と一致しな い、または画面上の GPS 警告灯がグレーまた は黄色のままになっている。	GPS受信が原因で、間 違った位置が測定され ています。	GPS信号を良好に受信できるところまで車を移動さ せてください。
交通の流れが画面に表示されない。	ガイドがオフになって います。 「トラフィックマップ」接続 サービスが有効化され ていません。	ガイダンスが有効になっているか、または接続さ れているサービスがアクティブかどうかを点検し ます。目的地を確認してガイドを開始します。
メニュー項目の一部が使用できまない。	使用中のコマンドに関 係する一部の項目が使 用できません。	
音声ガイドが使用できない。	ネビゲーションシステ ムが交差点を認識しな い。 音声ガイドまたはガイ ドがオフになっていま す。	音量を上げて下さい。音声ガイドがオンになって いるか確認して下さい。ガイドがオンになってい るか確認してください。
提案ルートが開始されない、もしくは希望目 的地で終了しない。	システムが目的地を認 識していない。	希望する目的地の近くの道路を入力します。
システムが迂回路を自動的に計算します。	優先回避エリア設定ま たは交通規制は、ルー ト計算に影響を与えま す。	交通設定メニューで、「迂回」機能を解除しま す。

7

作動異常

電話

不具合	不具合			
音と呼び出し音が聞こえません。	携帯電話の電源が入っていないかシステ ムに接続されていません。 音量が最小か一時停止になっています。	携帯電話の電源とシステムへの接続を確 認してください。音量を上げるか一時停 止を解除します。		
電話をかけられません。	携帯電話の電源が入っていないかシステムに接続されていません。 電話のキーパッドがロックされていま す。	携帯電話の電源とシステムへの接続を確 認してください。電話のキーパッドの ロックを解除してください。		
CarPlay™ または Android Auto™ レプ リケーションが作動していません。	電話が接続されていないか、システムと 互換性がありません。	これらのアプリケーションとの互換性を 確認してください。電話がシステムに正 しく接続されていることを確認してくだ さい。		

作動異常

音声認識

不具合	原因	解決法		
システムが音声コマンドを認識しない。	音声コマンドが認識されていない。 音声認識の遅延時間が過ぎています。 音声認識は、騒音の多い環境では正しく 機能しません。	音声制御が利用可能か確認してください (詳しくは「音声制御」セクションをご 覧ください)。音声認識の遅延時間内で 発声してください。 静かな環境で発声してください。		

A

Ambiance musicale : lounge, 96 Android Auto™ , Carplay™, 73

В

BALANCES、96 BALANCES フロント、96 BALANCES 手動、96 BALANCES 中央、96 Bluetooth®、53

М

MP3、 <mark>53</mark>

Ρ

POI, 34, 46 POI : Point Of Interest, 34

S

SMS、 69

W

widgetsを追加および管理、92、96

オ

オーディオ設定: ラジオ設定、49 オーディオ設定: 音響設定、96 お気に入り: 追加、34 お知らせ:おすすめやお知らせ、104

ガ

ガイド: 音声、28 ガイド: 地図、28 ガイドライン、90 ガイドライン: リアビューカメラ、90

ク

クリーニング => 洗浄、11

コ

コンパス、28

サ

サウンド音量の調整、71

シ

システム: 更新、<mark>82</mark>

ス

ステアリングホイール下のスイッ チ、5 スピードオーバーアラート、46

ソ

ソフトボタン、4、11

索引

ナ

ナビゲーション:「ルート」メニュー、34 ナビゲーションシステム、28

ビ

ビデオ、57

フ

フラッシュドライブUSB、53 プレーヤーMP3、53

ボ

ボタン、5、11 ボタン: ON / OFF、5 ポップアップメニュー、49

マ

マルチメディア(機器)、4 マルチメディア画面、4

×

メインメニュー、11 メニュー、11 メニュー:ホームページ、18 メニュースクリーン、11 メニューホームページ、11 メニュー画面アプリ、11

Ð

索引

モード2D/2D : モード2D 北、28 モード3D/2D : 起伏、28 モードPRESET、49

ラ

ラジオ:自動モード、49
ラジオ:自動ラジオ局記憶、49
ラジオ:手動モード、49
ラジオ:放送局プレチューニング、49
ラジオ:放送局を選択、49
ランドマーク、34

IJ

リアビューカメラ、90

英

英字キーパッド、96 英字キーパッド:マルチメディアシステムに組み込まれたキーパッ ド、96

音

音楽イコライザー:club、96 音楽イコライザー:live、96 音楽環境、96 音響バランス:音響設定、96 音声: 無効化、96 音声:有効化、96 索引

音声ガイド:音声ガイドを有効化、28	左
音声制御、21	左/右の音響バランス設定・低音域/由音域/高音域 96
音声認識、21、96	
音声認識:電話アフリケーション、96 辛苦方効化,辛苦認識機能 06	作
百戸有効112: 百戸総碱(機能、90 辛暑・システム 96	作動 17
百里. ノスノム、50 音量: ビープ音 96	作動異常、106
音量: 速度連動、96	-1
	時
迪	時間:設定、96
画面: スクリーンセーバー、17	4
画面: メニュー、4	H
画面の清掃、14	自動通話中着信、64
携	写
携帯電話帳、66	写真:電話帳、55
警	手
警告: 駐車可能時間終了、90	手順: 旅程、34
個	詳書
個人データ:保存、59、78	詳細ルート、34
個人データ保存: 消費者情報、96	詳細ルート: 道路地図、34
ж	SPL.
X	致
交通情報、44	数字キーパッド、96
交通情報TMC、44	

索引

制

制御、5、11

接

接続サービス、78

設

設定、71、96 設定: カスタマイズ、96 設定: ナビゲーション、46 設定: 輝度、96 設定カスタマイズ、18

代

代替ルート:ナビゲーション設定、46 代替ルート:ルート設定、46

地

地図: 縮尺、28 地図: 設定、28、82 地図: 地図記号、28 地図: 表示、28 地図メニュー: メインナビゲーションメニュー、34

駐

駐車:パーキングアシスト、90

通

通話を拒否する、64 通話を終了する、64

停

停止、17

電

電話に応答、64 電話のペアリング、96 電話のペアリング解除、59、96 電話の取り外し、61 電話の接続、61 電話をペアリング、59 電話を受ける、64 電話設定:電話着信音、96 電話番号を押す、64

発

発信ログ、<mark>67</mark>

目

目的地のメニュー、34



SOCIÉTÉ DES AUTOMOBILES ALPINE, SA par actions simplifiée à associé unique au capital de 3 567 564 € AVENUE DE BREAUTE, 76200 DIEPPE - SIRET 662 750 074 / SITE INTERNET : alpinecars.com





NW 1469-5 - 77 11 414 624 - 10/2023 - Edition japonaise